大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　一月二十七日

定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 ／ 廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯局專用(1)二二二五 營業局專用(3)三三〇〇）
發行人 ［illegible］忠 編輯人 ［illegible］勇 印刷人 水［illegible］之介

宮中に參内協議 更に一段の努力

宇垣内閣流産未し

〔東京國通至急報〕宇垣大將は廿七日午前十一時宮中に參入湯淺内府と會見、組閣難の實情を報告一時間餘に亘り種々重要協議を遂げた結果、更らに一段の努力を盡すこと、して、午後零時十二分退出し同二十二分組閣本部に入つた

湯淺内府園公と電話で重要懇談

重臣宮中に推移を注視

〔東京國通〕湯淺内府、百武侍從長、宇佐美侍從武官長等宮中の重臣は廿六日夜おそくまで宮中に出仕し、宇垣大將の組閣の推移を注視しつゝあつたが、特に湯淺内府は興津の西園寺公と長距離電話をもつて相當長時間懇談を重ねた模樣である

意中の軍人に個人的に交渉か

宇垣大將組閣に殘された道

憂色の宇垣大將

〔東京國通〕宇垣大將が陸軍より後任陸相の推擧を拒絶されながら尚ほ微力を盡す旨を聲明してゐるのは、何等かの秘策を藏してゐるためではないかといはれてゐるが、その秘策としては

一、廿六日寺内陸相と會見の際宇垣大將は陸相のあげた數人以外に候補者なきやと確めたるに對し、陸相は停年その他の關係でない旨を答へた實情にみても陸軍部内の情勢を知悉する宇垣大將として何人か意中の人に個人的交渉をなした上二十七日宇垣大將より寺内陸相に對して三長官會議を開いて決定されるやう要請する

一、三長官に對し後任の銓衡方に對して勅命を仰ぐといふ方法が殘されてゐるが、勅命を仰ぐことは重大時局の折柄、宇垣大將は絶對避くべきだとの意向を有してゐるやうだから結局前者をとり廿六日夜から廿七日にかけて右の方法について手を盡し、その上で最後の決意をなすもの、如くである

從つて陸軍側の空氣が緩和を望めない今日組閣は全く暗礁に乘上げ流産は免れ得ずとする觀測が有力となつて來た

後任海相の推薦は遲れん

海相軍令部總長宮と御相談

〔東京國通〕永野海相は二十五日午後海相官邸で宇垣大將と會見の際、宇垣大將が組閣に關し海軍に諒解を求めたるに對しとくと考慮の上回答する旨を答へたが、永野海相としては如何なる回答をなすかについては目下熱海に御避寒中の伏見軍令部總長宮殿下にも御相談申しあげねばならぬこと、その他の事情から宇垣大將に對する回答は相當遲延するものとみられ、或は現在の狀態では大命拜辭の間に合はぬのではないかと觀測されてゐる

大命の拜辭は遂に已むなきか

安協緩和の餘地なし

〔東京國通〕宇垣内閣は廿六日の陸軍三長官會議の結果後任陸相推擧不能の宣告を受けて遂に流産の已むなき運命に逢着したが、陸軍側としてはすでに、事こゝに至つた以上組閣本部においてこの上如何なる打開工作を試みるも所詮は組閣を斷念し大命拜辭のほかなきものとみ、廿六日夜發表された宇垣大將の聲明も要するに拜辭の心境を語るものとの意味に解釋してゐる、かくして陸軍として次に來るべき政局の展開を只管注視するの態度に出る段取りとなつたとしてゐるが、元來陸軍が宇垣内閣を拒否した所以のものは宇垣大將の時局認識はともかくとしてその政綱政策等ではなく、專ら肅軍完成の點から宇垣大將自身に關聯する個人的事情にあり、この意味において拒否の理由は絶對的のものので、その間安協緩和の餘地が容易に見出されないのもかゝる事情にもとづくものであつたとしてゐる

次田法制局長官 組閣本部訪問

〔東京國通〕次田法制局長官は廿七日午前九時廿五分組閣本部を訪問、また政友會代議士宮脇長吉氏は同じく午前九時半組閣本部を訪問、さらに午前十時十五分には研究會の溝口直亮伯、政友會の砂田重政氏等が相前後して組閣本部に入つた

現下時局に適應の方法を考慮中

組閣を投出してはゐない ——今井田氏の談——

〔東京國通〕組閣本部の今井田氏は午後十一時左の如く語つた

今後の時局が如何なる推移を辿るかは今から見透しをつけることは出來ない、吾々としては色々な事を考へてゐるが何も決定に至らない、明日にでも結論を得れば出來るだけ組閣の工作を進める方針である、從つて吾々としては現在の狀態を以て終局であるなどとは全然考へてゐない、出來るだけ速に圓滑に組閣を進めることを理想としてゐる、寺内陸相の所謂三名の陸相候補が何人であるかといふことは宇垣大將に明示されてゐるかどうか自分にはわからない、三名の候補者以外の人に對しこちらから名指しで交渉するか否かも今のところ決定的には言明出來ぬ、狀態打開の方法を考へてゐるかについては何事も申上げられない、如何なる方法が現下の時局に處する上に最も適當であるかといふことを考へてゐる、この際宇垣大將としても如何なる方法をとることが國家の爲であるかといふことについて愼重に考慮してゐるものと思ふ、從つてこの方法についてはあらゆる場合が考へられるのであるが要するに吾々としては最善の方法を考へることである

強力内閣の出現要望

財界の意向

〔東京國通〕陸軍側の後任陸相推薦拒絶により當面の客觀情勢は宇垣内閣流産を豫想されるに至つたが、政局の緊迫を通じて財界が最も注目してゐるのは政局を動かす現實勢力としての陸軍の態度でありその政治目標ならびにその革新的動向の實體は更に今後の財界の歸趨を定めるものとして全神經を尖鋭集注するところであり、新内閣の政策が從來のそれに比して一段と飛躍化すべきことは絶對不回避とみてゐる、從つていはゆる準戰時體制が政治經濟の兩分野をしていよいよ押しすゝめられることを財界では今や心構へるに至りつゝあつて、速かに擧國的衆望を負へる強力内閣により鞏固に政局を收拾して時局を安定せしめ、その政治經濟動向を明確に定むべきを要望してゐるやうである

人事往來

着京

▲張海鵬氏（滿洲國侍從武官長）二十七日歸京 ▲高村甚平氏 二十六日來京ヤマトホテル ▲別所大氏（チ、ハル高等法院次長）同 ▲中野俊助氏（官吏）同 ▲島村一郎氏（會社員）同 ▲上島慶篤氏（滿鐵囑託）同 ▲百田貞次氏（會計員）同 ▲石村長七氏（奉天鐵道事務所長）同 ▲福原二一氏（官吏）同富士屋 ▲水城留吉氏（滿鐵）同 ▲花井禮二氏（官吏）同 ▲村上康昌氏（同）同愛國ホテル ▲石川安太氏（商人）同 ▲山本林三郎氏（商人）同名古屋ホテル ▲太田西郎氏（同）同 ▲村上榮太郎氏（同）同 ▲村上俊次郎氏（油商）同國際ホテル ▲岸川新治氏（土木請負）同

▲關谷哲太郎氏（同）同 ▲大川正一氏（同）同 ▲桑原英作氏（會社員）同北海ホテル ▲鯉沼吏郎氏（商人）同大和新館 ▲金子米三氏（大林組）同 ▲佐藤朝吉氏（官吏）同 ▲東川完太郎氏（商人）同太陽ホテル ▲田中孫平氏（官吏）同向陽ホテル ▲伊藤武夫氏（同）同 ▲宇田一氏（奉天高等農業學校長）同 ▲平山七郎氏（官吏）同滄ホテル ▲尾原靜高氏（同）同 ▲青柳覺四郎氏（鐵道總局）同 ▲佐藤英吾氏（同）同 ▲岡一郎氏（出版業）同滿蒙旅館 ▲萩秋次郎氏（滿鐵）同 ▲長谷部唯丸氏（官吏）同

出發

▲長谷川幸平氏 二十六日發ハルビンへ ▲施履本氏 同 ▲鈴木謙則氏 同 ▲石田彌氏 同奉天へ ▲徐紹卿氏 同 ▲安藤軍郎氏 同 ▲森岡皐氏 同 ▲鐘毓氏 同黒河へ ▲大島鴻三氏 同大連へ ▲三浦繁太郎氏 同奉天へ ▲藤吉思靜氏 同 ▲後藤李次郎氏 同瀋陽へ ▲布重雄氏 同奉天へ ▲松葉槌太郎氏 同 ▲木虎松之助氏 同大連へ ▲渡邊孝五郎氏 同 ▲馬越久一氏 同 ▲石井彥太郎氏 同安東へ ▲玉野正一氏 同奉天へ ▲齋藤信一氏 同吉林へ ▲長野義男氏 同 ▲蒲地實氏 同四平街へ ▲富田直次氏 同安東へ ▲佐藤政義氏 同奉天へ ▲門間祐太郎氏 同 ▲辻守直氏 同王爺廟へ ▲竹中庫越氏 同奉天へ ▲佐多賢治氏 同 ▲長田政二郎氏 同大石橋へ ▲杉崎實氏 同奉天へ ▲小島常右門氏 同 ▲海路昌臣氏 同ハルビンへ ▲野口佐夫氏 同 ▲小山隆亮氏 同奉天へ ▲關屋氏 同 ▲中野種一郎氏 同 ▲林一夫氏 同 ▲前田米吉氏 同延吉へ ▲加藤榮之助氏 同撫順へ

歌はぬ樂譜（四十三）

山中峯太郎 作　水門讓二 畫

その翌日（三）

忠夫は、宿直室を出て、顔を洗つて來ると、小使が持つて來た朝刊を、テーブルの上にひろげて見た。

その記事を讀み出して見ても、忠夫はおよそ『記事』に興味を持ち得ない自分だつたまして今朝は

——俊子……十字路……病院。

——結婚……藤岡……三年前……

兩親の侮辱。

さうした想念が、頭にみだれ動いて、いつも讀む音樂界の消息さへ、ふさ見すごしてしまつた。

が、社會面の下の方に

——麗人の奇禍

ゴヂックの太い活字に、思はず目を引きつけられた。

讀んで見ると、昨日の俊子の奇禍が、そこにルビーなしの活字で短く組まれてゐる。

——村井俊子。

この『村井』の二字を、忠夫はジッと見つめた。

——名刺にも村井俊子だつた。

それは、『藤岡』ではない。

——俊子は、まだ結婚してゐないのだ。

忠夫は、顔に充血しながら

——婿を迎へる俊子ではない。村井の家には、兄の政一がゐるのだから。

さう思ふと、忠夫は立上るなり窓のカーテンを、一氣に開いた。

快よい朝の光りが、テーブルの上へ一時に流れた。

——俊子の家から鈴木病院へ、急を聞いて來る人々の中に、あの藤岡宏が、俊子の良人として、來はしないか？

昨日、それを見る苦痛を恐れて一方、午後二時の職員會議もあり急に病院を出て來た自分だつた。

——だが、さうして、あの時、氣がつかずにゐたらう？全く、俊子は今も、村井俊子なのだ。まだ、結婚してはゐないのだ！

——しかも、俊子が、東京へ來てゐた。

忠夫にとつて、これこそ、よみがへるやうな生氣をあたへた。三年前から今日まで、さまざまの女性の誘惑を、見向きもせずに來た自分だつた。まるで感情を知らない石のやうに、すべての自分を、たゞ一條の作曲の道へさゝげて、あらゆる他の感情を、押へに押へて來た、忍苦の三年を、今、忠夫は、一時に報ひられる氣がせずにゐられない。

——俊子！……

——見舞に行かう！

——彼女は、この僕を、まさかすげなくはしないであらう。

宿直交代の午後六時を、忠夫はこのまゝ待つてゐられない氣がした。部屋にある鍵をさると、一散に廊下へ走りだして行つた。

ピアノ室をあけると、忠夫はあふれる情熱のまゝに、キイを叩きつゞけた。

『本野忠一』の名によつて、自分が發表して來た作曲の幾つかを、忠夫は、今こそ心よく彈きつゞけた。そのうちに

『あゝ！』

きらめく創作の衝動に、突然、こゝでも椅子を立上つた鬱積してゐた暗い情熱が、急激に明るく、ほがらかに、朝の光りのやうに、ほとばしり出る。この一瞬の復活……

泉のやうな感興に動かされて忠夫は、ピアノ室を走り出た二階にある敎室の一つに、忠夫は階段を上つて來たことも忘れてゐた。机の隅へ、しがみつくやうに胸を伏せるとそこにある五線紙を引き寄せて、しばらく息づいてゐた。

——俊子を、おれは、『俊子』を作曲しやう！

そのまゝ何時間過ぎたか、忠夫は『俊子の曲』に熱中してゐた。

『石田先生！』

誰か呼ぶ聲に、やうやく忠夫は振り向いて見た。

『石田先生、今、宿直室に、校長先生が、來て居られます……』

小使がさう言ふと、いかにも大事件のやうに、目を見張つて、入口に立つてゐた。

五度廻り來つた上海事變記念日

駐滿海軍部では記念行事

當時の鬼中隊長林副官當時を追想して語る

海陸共同作戰で日本戰史に輝かしき一頁を飾つた上海事變は早くも五年の昔となつた、二十八日は恰かも事變勃發記念日に當るので駐滿海軍部では當時を追想し戰歿將兵の靈を弔ふため事變に關する隊內講話を行ひ終つて忠靈塔、海軍記念碑を參拜し南嶺の戰跡を弔ふことゝなつた、當時戰に參加したもので現在新京に在る海軍將校は駐滿海軍部副官林少佐、大西主計長の二名である、陸戰隊の鬼中隊長と謳はれた林副官は幕僚室の一室で當時を追想し感慨無量の面持ちで左の如く語る

當時僕は橫須賀砲術學校の教官であつたが『陸戰隊中隊長として直ちに出動すべし』との命をうけ勇躍出發吳淞砲台のうしろをついて陸軍の敵前上陸を助け、ついで吳淞砲台の總攻擊・閘北方面の戰に參加、思ふ存分に戰つたが當時中隊長として出動した三人のうち今殘つてゐるのは僕一人だ、上海方面が鎭定すると直ちに熱河作戰に參加秦皇島附近所謂灤東地區の警備に當つた、上海事變は僕としては忘れられぬ記念日である今日玆に新興に輝く滿洲國の首都新京でこの記念日を迎へることは實に感慨無量である

"あきれた連中"

去る廿二日夜公會堂で興業した『あきれた連中』一行の萬歲に下卑て風紀、公安よろしからぬ文句あり新京署では取締上の處分方法考究中のところ連中一同浦署で以後十分氣をつけるから今度丈けは許して貰ひたいと詫び始末書を提出して來た

文教部、蒙政部が宗教統制計畫

建國精神に反するものあり

文教部並びに蒙政部兩當局では社會教育上重要役割を演ずる滿洲國既存宗教中にその教義內容に於て往々建國精神に背馳し、社會風教上捨て置き難きものある現狀に鑑み、宗教國策の全面的建直しを意圖し現存宗教に一大修正を加へる積極的な宗教統制に乘り出すことになつたが、庶政一新に邁進する現下國情から宗教方面に及ぶ右統制策は多大の期待がかけられてゐる

學務科長會議 二月四日

文教部では來る二月四日午前十時から本部講堂において本年初の全滿學務科長會議を開催するが會議內容は主として事務上の連絡事項である

盜らねば氣のすまぬ男

盜らねば氣のすまぬ前科三犯の札附コソ泥常習犯、……原籍河北省生れ李鳳賦（廿九）は新京監獄をついこの間出獄したばかり、日本橋通り萬屋旅館に板場として住み込み殊勝にしておればよいものを持つて生れた盜癖はじつとして居られず靴、洋服、オーバーと手あたり次第盜み始めた、かねてこの種の被害屆出でに對し注意を拂つていた頓警署坂本刑事の頭にピンと來た、踏み込んでとらへて見れば案の錠、李は贓品と一緒に引致されまた冷たい獄舍に―

田中丸洋服店 機械類御難

吉野町田中丸洋服店富士町工場で二十六日午後二時頃一寸留守の間に丸三ミシン一台オーバー數枚その他で時價五百餘圓を擔ぎ出され新京署へ屆け出た

シベリヤを追はれた失業支那苦力

續々上海へ送還さる

【上海廿六日發國通】雪のシベリヤから續々として職にあぶれた支那人苦力が上海へ送還されてくる、廿五日午後浦潮から入港したソ聯商船セベール號三百五十名の苦力が送還されて來たが、何れも働く職もなくなり、粒々辛苦して蓄めた僅かの貯蓄もソ聯出國にあたつて殆ど召上げられ着のみ着のまゝといふ哀れな失業苦力達であつた、取敢へず公安局救濟係の世話を受け善後措置を考究中である、これら送還の失業苦力は昨年末も二、三百名あつたが若年の者が多く、決して働けなかつたわけではなく、ソ聯當局の壓迫により失業の憂目をみるに至たものばかりである

電線も切れる寒さ

小學校スケート納會 來る二月十五日

各組に別れリレーも行ふ

市內各小學校では來月十五日午後一時から西公園リンクで小學校聯合スケート納會を開催する、競技種目は尋一、二年の二百メートル滑走、二千メートルリレー、尋三、四年四百メートル滑走、四千メートルリレー、尋五以上五百メートル滑走、四千メートルリレー、職員六千四百メートルリレーは一人殘らず當日は登校されたいと

青年學校の學情調査

新京青年學校では二十九、三十日左記によつて滿鐵學務課青年教育係主任杵淵彌太郎氏の學情調査がある、同校生徒

△一般班二十九日　自午前七時至同八時五十分、自午後七時至同八時五十分△軍館局班同日　自午前七時至同八時三十分△電業班同日自午後一時五十分至同三時四十分△工業班三十日　自午後二時至同三時五十分

天理教の狂信から遂に家庭破壞

夫を家に妻は教師と本山へ

有難くもない天理教の狂信から家庭不和を生じた話し―特別市豐樂路六百十號高橋久造氏妻シンさん（四五）いづれも『假名』はかねて天理教を

信仰 して家財道具まで賣り拂つてあげ金してゐたが二十六日朝久造氏が目を覺ましたとき妻のシンさんが無斷で家出してゐるのを發見、心當りを探した結果二十六日午前八時新京驛發ひかりで內地の天理教本山參りのため同教々師某に連れられて出發したことが判明した商賣はしてゐるのに妻に逃げられてはと早速驛に馳けつけたが既に汽車が發車した後であつた、驛詰警官と相談して兎も角公主嶺で下車さして欲しいと公主嶺に手配したが公主嶺驛は僅か一分の停車で信仰にこつたシンさんは『自分は信仰のために主人の許しを得て本山へ參るのだから降りる必要はない』と頑張つて下車しなかつたとの返事で無斷で逃げるやうにして行つた無智の天理教狂信女であるから是非降して下さいと主人は更に四平街、開原、奉天と各驛に配手を依賴して見たが教へにこつたシンさんは事務のいふことも、警乘員の諭も聞かず、係員も子供ではなし罪を犯した

犯人 でもない大人を無理矢理引き降すことも出來ず遂にシンさんと教師は本山さしてまつしぐら、後に殘された久造氏は何百圓と天理教につぎ込まれた上に盲信してゐる妻に逃げられて有難くない天理教だとこぼしてゐる

適業を與へ阿片患者絕滅

多年滿洲の名物とさへなつて來滿旅行者に醜態を晒け出してゐる全滿主要都の行路病者は逐年增加の傾向を辿り、昨年度は約一萬と推算されてゐるが、民政部では之が對策として從來衛生司直轄の全滿十ヶ所の戒煙所を本年度より地方機關、省公署、警務廳、特別市公署に移管して現地即應の處置をとることになつた、尙衛生司では現在約百萬と目されてゐる、阿片中毒者の慘狀は王道政治の裏面を行くものとして戒煙所と救濟院との連絡を緊密化し、中毒矯正者には適業を與へて更生を圖ることになつた

ラデック等の供述はみんな出鱈目

亡命のトロツキー氏語る

【メキシコ廿五日發國通】亡命の惑星レオン・トロツキー氏はモスクワにおける兵工本部事件公判につき廿五日午前左の如く語つた

ラデック氏やソコルニコフ氏等が本當にあんな供述をしたと言ふなら全く氣が狂つて妄想に憑かれてゐると言ふほかない、ラデック氏は元來おしやべり屋だから若し自分が陰謀をたくらんでゐるなら尠くともラデック氏には打明けないね、大體ソ聯の公判での自白位あてにならぬものはない、何れにせよ言ふことを聞かぬ人間は全部射殺して、自白して命だけでも助かりたいと言ふ連中だけに公判廷に連れ出すのだからね

ジャビー氏の負傷癒ゆ

【福岡國通】ジャビー氏の足がなほつた、背振山で大腿部を折つたジャビー氏の重傷も日本醫界の權威が心をこめた治療に骨折も完全になり廿五日後藤博士の御許しが出てはじめてベッドを離れ立つて病室前の廊下まで步いて大喜びであつた

第二回地方行事打合會

滿鐵、總領事館、特別市の三者間に於て過般來協議中の地方行事に關する打合せ會議の第二回會合は二十八日午後二時から滿鐵新京事務局會議室で開催される

附屬地豫算案一瀉千里で通過

新規事業は行はず

滿鐵新京附屬地最後の豫算を決する昭和十二年度新京地區公費歲出入豫算委員會は廿七日午前十一時から滿鐵新京事務局會議室で開催、出席者滿鐵側田中地方課長代理飯沼參事、小石澤公費主任、各關係主務者、地委側大原、得丸正副議長以下各委員にて劈頭飯沼參事一場の挨拶を述べ大原萬千百氏議長席につき直ちに議事に入り歲入課金四十五萬二千四百六十二圓、戶數割二十四萬二千四百三十四圓、雜種割二十一萬二十八圓、手數料十三萬四千五百九十四圓、諸口收入六萬二千二百六十一圓、補給、金四十八萬二百九十一圓、合計百十二萬九千六百八圓、歲出經常費百十萬一千六百六十圓、臨時費二萬七千九百四十八圓、計百十二萬九千六百八圓につき說明を加へ一瀉千里午後五時過ぎ終了した本年度豫算は前年度豫算に比し八萬一千九百三十七圓の增加でそのうちの大部分は教育費であつて其他はあと始末の程度で新規事業は一つも行はない

けふ白晝邦人宅に三人組强盜

二十七日午後零時四十分頃特別市清和街鄕政管理局員代谷勝三氏方に三人組?の滿人强盜押入り家人を脅迫負傷せしめ逃走した椿事がある―强盜の押入つた際代谷氏夫人初枝さんは炊事場に長男安彦氏（二〇）は應接室でラヂオに聽き入つてゐる際茶の間に居た妹ツネ子さん（六歲）がキャッと悲鳴をあげたのに喫驚し初枝さんは炊事場から安彦氏は應接室から茶の間に馳け寄るところを物蔭から初枝さんと安彦氏と頭部背部等を强打され昏倒した、物音に近隣の者が騷ぎ出し其筋に訴へ出たので警官出張、搜査取調中である

元北歐銀行總裁暗殺さる

【パリ廿五日發國通】元北歐商業銀行總支配人デミトリ・ナヂアシン氏は廿五日朝何者かのためにブローニュの森で暗殺された、同氏は一九三〇年辭任以來專らジャナリストとして令名をはせてゐたが、フランス政界にも知己が多いので犯人の手懸りは未だ判明しない、タン紙は事件につき廿五日夜つぎの通り報道してゐる

ナヂアシン氏は第二次トロツキー事件に連坐、目下モスクワで公判に附されてゐる、ピアタコフ、ソコルニコフ兩氏の親友で事件についてもいろいろ情報をもつてゐた、在留ロシア人の語るところによれば政治的暗殺なることが明かである

惡周旋人跳梁

最近藝酌婦の哈市へ鞍替へを願ひ出る者が激增するので保安係で內偵中のところ許可も受けぬ周旋人が一味の得體の知れぬ女に哈市を華かに說明させ不景氣に喘ぐ新京の妓さん達の食指を動かさしめ引張り出すらしい形跡多々あり嚴重調査中であるが妓さん連もこうした朦朧周旋屋に引かゝらぬやうと注意してゐる

三笠小學校一周年記念祭

二十六日創立一周年記念日を迎へた三笠小學校では當日午前九時半から開校記念式、同十時から第一回學藝會を開催す、學藝會のプログラムは次の通りである

第一部

- 1 齊唱　雁　6年女組
- 2 劇　オニンギヤウノビヤウキ　1
- 3 齊唱　日ノ出　6男組
- 4 舞踊　オモチヤノヘイタイ　1
- 5 齊唱　故鄕・湖上ノ花　5男女組
- 6 劇　タンポポノ親子　3女組
- 7 齊唱　曾我兄弟・橘中佐　4女組
- 8 舞踊　子供ノハイキング　1
- 9 齊唱　影法師・ボンボン時計　2
- 10 獨唱　子守唄　4
- 休憩
- 第二部
- 11 劇　白兎　3男組
- 12 齊唱　村の鍛冶屋
- 13 舞踊　希望ノ首途
- 14 齊唱　オイハヒノ歌　5女組
- 15 齊唱　冬の夜　3男女組　1
- 16 劇　ココロ　5女組
- 17 齊唱　我帝國　4男組
- 18 劇　水兵の母　5男組
- 閉會の辭　萬歲三唱　敬禮

水雷艇『雉』進水式

【岡山國通】帝國海軍の精銳水雷艇雉の晴れの進水式は廿六日午前十一時三井造船所玉工場にて加藤吳鎭守府長官臨場・多久岡山縣知事その他官民、會社側幹部等參列のもとに盛大に行はれ白紗をけつて美事に進水した

エスヤの冬服類

新京銀座のエスヤ第一支店、東一條通り同第二支店では既製冬服背廣三ッ揃冬オーバその他トンビ、ジャンバー、コールテンズボン、作業服等殆ど市價の半額で賣出してゐる

洗濯の白洋舍

特別市永昌路に洗濯、染色、洗張、ドライクリーニングの店滿洲白洋舍といふのが出來た保管完全、技術優秀を誇りとしてゐる、電話二の一四五九

北平料理宴賓樓

財政部西永昌路に哈爾濱の宴賓樓支店といふ純北平料理店が開業した、大小の宴會の外家族づれ向きの一品料理も提供する

馬車內の忘れ物

▲十二月三十一日（アルバム四冊）大經路警察署保管▲一月九日領事館より南廣場まで（トタン製水桶一ケ白米約一斗）同▲同紙包一ケ（繃帶脫脂綿膏藥在中）同▲十三日黑革鞄一ケ（シャツ洗面具雜誌書類在中）同▲十六日南關より驛まで石油罐一ケ（內容不明）同▲十七日（滿人手紙二通）同

あす（廿八日）

▲櫻木小學校音樂會、午前十時
▲岩手縣人會、午後六時、中央飯店

今晚の主なる演藝

▲八・〇〇音樂と文學（東京）日本放送交響樂團▲八・三五箏曲「玉の臺」（東京）楯久雪子外▲八・五〇連續浪花節「噫無情」（東京）色雲閣吞風

映畫と演藝

再映プロ　けふからの　豊劇新キネ

豊樂劇場、新京キネマ廿七日よりの番組は左の如く日活、PCL、ユナイトの再映プロを配した三本立編成である

△PCL「女軍突撃隊」中野實の原作に基き永見隆二が脚色、木村莊十二が監督に當る作品、堤眞佐子主演の他に宇留木浩、神田千鶴子、藤原釜足、佐伯秀男、細川ちか子、森野鍛冶屋、高尾光子等が助演、同性の悲劇を一つでも少くしやうといふので女探偵となつた三錠子が、人の戀においては相手の素行調査に見事成就したが、さて自分の段になると大變なことになつた、キャメラは三村明の擔任

△日活京都「唄祭三度笠」大河内傳次郎主演、澤村國太郎、大倉千代子、五月潤子助演、伊藤大輔監督作品

△千恵プロ「天保忠臣藏」片岡千恵藏主演、花井蘭子、高津愛子、永ノ江澄子、鳥羽陽之助助演、稲垣浩の監督作品（新京キネマのみ上映）

△ユナイト「恐怖城」ベラ・ルゴシ主演、マッヂ・ベラミー、ジョセフ・カウソン、ロバート・フレーザ、ジョン・ハロン助演の怪奇劇、（豊樂劇場のみ上映）

再映週間　けふからの　帝都キネマ

帝都キネマ廿七日よりの番組は左の如くユナイト、パラマウント、新興系二番線を配した四本立大量編成である

△ユナイト「野性の叫び」クラーク・ゲーブル・ローレッタ・ヤング、ジャック・オーキーの主演する映畫でジャック・ロンドンの原作小説に基きウイリアム・ウエルマンが監督に當つた作品である、脚色はジーン・ファウラーとレナード・プラスキンが擔任、千九百年の初頭黄金熱に浮かされた人達で氾濫するアラスカを背景に巨大な黄金を摑みながら遂に純情かけて戀を失つた若き探鑛家の綴るラブロマンス、キャメラはチャールス・ロッシャーの擔當である、日本字幕版九巻

△パラマウント「ロジタ」メトロポリタンの歌手グラディス・スウオザウトがジョン・ボールズと主演する活劇音樂映畫、リチャード・ウオルトン・タリー他一人の原作に基きフランク・パートス他三人が協力して脚色監督にはマリオン・ケリングが擔つた、メキシコに入りこんだ米人の迫害に堪えかねて憤然起つた義軍の統領―實は美貌美聲の一富豪の令嬢と一アメリカ青年の交渉を中心に追ひつ追はれつの西部劇的物語りが展開する

△寛プロ作品「安兵衛十八番切り」

△新興東京「女嫁學校」

溝口の「愛怨峽」

好調に次ぐ好調を以て飛躍する三七年新興大泉は更に豪華作品として文壇の麒麟兒川口松太郎の麗筆に依る『愛怨峽』を製作依田義賢自慢の堅實なる脚色に定評ある三木稔のキャメラを以て『祇園の姉妹』にて人情物に得意の持味を出して更に名聲を高めた溝口健二が入社第一回監督作品として河津清三郎、山路ふみ子、三桝豐、清水將夫、田中春男、菅井一郎、大友壯之介、ジョー・オハラに田中筆子、野邊かほる浦邊粂子と云つた強力堅陣で以て順調なる撮影進捗振りを見せ近日完成される

逃避行までした戀愛の終局は子を殘して男に去られ自棄の泥沼に陷ちんとしたがふと路傍で知り合つた見知らぬ男の溫かい心に一脈の幸福を見出した之は女の純情哀話篇

ローズマリー

△MGM映畫、「浮かれ姫君」と同じくジャネット・マクドナルドとネルソン・エディーの主演する音樂映畫で、原作はオットー・ハーバックとオスカー・ハマースタイン第二世の共作、ルドルフ・フリムル作曲の同名オペレッタで、脚色には「影なき男」のチーム、フランシス・グッドリッチ、アルバート・ホケッツ及びアリス・デュア・ミラーが當り、監督には前作と同じくW・S・ヴァンダイクが當つた、助演者はジェームス・ステュアート、レジナルド・オーウエン等で、脱獄した强盜犯を弟に持つ美貌の歌手が、弟を尋ねて轉々と旅を續けると、彼女の歌に惹きつけられた若い騎馬警官は何時の間にか彼女に戀をして了つた、然しこの騎馬警官は彼女の探し求める弟を逮捕すべき任務を持つてゐたので二人の愛情に破綻が生ずる、キャメラはウイリアム・ダニエルスの擔任、帝都キネマ廿九日封切

新興朝鮮語トーキー　『旅路』近日完成

文化映畫に萬丈の氣を吐く新興大泉が廣く國際的に斯界と提携して製作する異色作品の一として舊臘朝鮮聖峯映畫園と共同製作になる朝鮮トーキー『旅路』（邦語スーパー・イヴボーズ）は原作脚色監督李圭煥、製作指導鈴木重吉、撮影は新進大久保辰一技師が擔當、主演者には文藝峯の他王平、朴齊行、獨銀麒、高永蘭等の朝鮮映畫界の錚々たるメムバーを揃へた朝鮮農民風俗詩で朝鮮民族的の血の中に流れてゐる金に對する執着と運命論を抱く哲學者老爺と新思想の息子の對立を描き貞淑な美しき妻や妖艶な酌婦をからませたメロドラマで鈴木重吉久方振りに野心滿々たる製作進境を見てゐるが近く之が完成を見る

サボテン

某會社のオーさんは易の見たてとなると其所作と言ひ、言葉つきと言ひ大道易者も跣足で逃げやうと言ふ巧者振りを發揮するが、去る日も南海で催された宴會の席上で目に留まつたのが柳腰見事な小菊さん▲オーサンしげ／＼と見入つてゐたが「ほゝ君は仲々幸運に惠まれてる、まづまあ忌憚なく言へば君が一番にこの浮氣商賣から足が洗へそうだよ、どら今度は手相を見せて御覽」と向ひ側のを膝元近く呼び寄せてオーサン再び「ほゝー」とうなつたものだ▼こうなるとだまつておれないのが附近の姐さん連、「ねーオーサン妾のはよう―」と首を出すやら、手を差し伸べるやらたゞならぬこの場の空氣にオーサン一寸困つたが忽ち易者良心？を呼び戻したか「お氣毒だが皆んな一苦勞しまつせ」とやつたものだこの夜のオーサンが小菊姐さんを一人占めに、ひどい持てやうだつたことを書き加へる

雜音

豊劇、新京キネマけふから寫眞替り、一部プロを獨立せしめて豊劇を五十錢、新キネを三十錢とする新料金法「恐怖城」と「天保忠臣藏」の價値に料金にして二十錢のひらきがあるかどうかは知らないが、いろ／＼とやつてみて成績をあげて見るのも得策ではあらう▲帝都キネマも再映週間、四本立の盛り澤山な編成であるが、比較的質が揃つてゐるところが趣味であらう

英米互惠を約する「通商協定成立す」

英商相、ル大統領を訪問して

【ワシントン廿五日發國通】英國商相ランシマン氏は二十四日午後ホワイトハウスにルーズヴエルト大統領を訪問し久濶を敍した後英米兩國間の通商協定その他國際政局の全般について懇談した、この協議の結果互惠通商協定を結ぶに意見の一致を見、技術的細目の取極めを待つていよいよ最後の交渉を爲すことになつた、さらに獨伊兩國政府を含む歐洲各國間に新らしい平和體制が確立されるとゝもに英米兩國政府が軍備縮小工作に乘出す方針のもとに意見を交換したと傳へられる、また米國政府の中立法案に關聯しランシマン商相はこの案が成立すれば戰時において英米政府は大きな打撃を受ける旨を述べル大統領の考慮を要請したとも傳へられるが、戰債問題に關しては言及しなかつた模樣である、ランシマン商相は廿七日までワシントンに滯在し廿八日ニユーヨークから一路歸國の途につく筈である

三拓殖會社 協調機關設置

【東京國通】東洋拓殖、南洋拓殖及び臺灣拓殖三社では今後の業務上の協調を圖る目的をもつて三社協調機關を設置し毎月第三火曜日に定例午餐會を開き各種の具體的打合せを行ふことになつたが、廿六日正午丸の內工業クラブにその第一回會合を開催、東拓側安川總裁、渡邊、大島、窪寺三理事、南拓側深尾社長、下田兩理事、臺拓加藤社長、拓務省側入江次官その他關係官出席、懇談するところあつた

本月上旬に於ける新京商況概要

建築材料、紙類等騰貴

一月上旬に於ける新京商況は商工會議所調査によれば次の如くであつた

大豆

昨年末强調裡に越年せる斯品は四日の初立會に於て一月限六圓九十錢、二月限六圓九十五錢と寄つたが、大連方面の在貨急增に依る軟調を映じて六日は三、四十錢方低落、七日前場は下げ過ぎの反動來に十錢方反撥し、同日後場は大連輸出筋買一巡後のヂリ商狀を眺めて六、七錢方小緩み八日に至り豆油昂騰の好材料を映じて十二、三錢方反撥し九日は休日を控へての見送商狀に又復軟調に轉じ初立會の高値に比し二十錢方下廻つて越旬した

△旬中出來高

一月限	二九六車
二月限	四二一車
合計	三三七車

△旬中出來値

	（高値）	（安値）
一月限	六圓九三錢	六圓五三錢
二月限	六圓九六錢	六圓五六錢

高粱

四日の初立會の寄付相場は一月限四圓五十錢で前年末に比し七錢安、二月限は十三錢安一月限と同事に限られしが大豆の軟調に連れて低落、六日の前場一月限四圓二十錢、二月限廿四錢を底値として七日には十錢方の反撥を見せ以後小巾の往來を辿つて越旬した

△旬中出來高

一月限	二四車
二月限	四九車
合計	七三車

建築材料

年明けの一呼吸と背後地特産出廻減少見越による先安人氣とに新規商內殆んど無く相場も八日迄弱保合、旬末に至り鐵筋五厘方小緩み目先き軟調裡に越旬した

建築休止期前で需要薄にも拘らず內地軍需景氣と品薄に加ふるに一般物價騰貴の影響を受け鐵製は潮期的高價を示し引續き强調裡に越旬した、板硝子、洋灰、ペイントは何れも持合商狀であつた

木材

引續き土建界の休止季節で商內皆無、相場も前月來保合の儘越旬した

新京驛到着數量は四四六瓩で前旬に比し四二瓩を減少した

紙類

舊臘下旬一時保合氣配を示した斯品も引續きパルプの世界的缺乏のため再び騰勢に轉じ各品共高値の中に越旬した

麥粉

日濠通商擁護法撤廢による外粉輸入氣構へに舊臘末大勢軟調に轉じた市況は問屋筋の賣急ぎに四日の初商內北滿粉四圓五五錢、新京粉四圓六〇錢と各粉共五錢安を唱へ、跡海外高と舊正前の一勝負とに先高を見越して强含みに推移したが七日原料小麥の海外軟弱を入れて哈市相場の軟化に氣配冴えず一〇錢方續落鈍狀裡に越旬した

白米

滿商思惑筋の買煽りに因り十一月末續騰を演じ天井知らずの高値を示現した本品も舊正決濟期の切迫につれ手持品の…

日本側銀行に代り中銀貸出激增

中國銀行等も進出を示す

【奉天國通】最近各方面において興銀設立に伴ふ庶民金融の梗塞打開が要望されてゐるが昨年十月鮮銀、正隆、滿洲の三行合併の本格的決定以來前記三銀行ともに業務の緊縮方針をとつたゝめ日本側銀行の貸出し激減しこれに代つて滿洲中央銀行、中國、匯豐、商二、交通等の滿洲各銀行がいちぢるしく進出し預金貸出しともに躍進的數字を示してゐるのが注目される、なほ昨年九月末ならびに十二月末現在々奉日滿主要銀行業績を示せば左の通り

（單位千圓）

	（九月末）	（十二月末）
一、正隆 預金	七、七六二	八、一七八
貸出	七、四八三	四、四三三
二、滿銀 預金	四、三二四	四、六二四
貸出	七、五六〇	六、三〇九
三、鮮銀 預金	一七、八六九	七、五五七六
貸出	一三、八一九	一二、二三五
四、滿洲中銀 預金	九、〇三五	八、八六八
貸出	一八、五五七	二〇、八四八
四、中國 預金	一、〇三三	三、七二六
貸出	一、五二九	二、三三三
六、交通		
七、商工 預金	二、七三五	二、三三四
貸出	五、五六一	四、三〇一
預金	九〇四	一、四九四
貸出	二、八二六	三、四一三

金相場奔騰

賣値十四圓臺へ

【東京國通】世界的物價高をながめて頑强な騰勢を續けつゝある市中金相場は實需思惑ともに愈よ旺盛を極め品不足を告げ廿六日遂に賣値は十五錢方續奔騰し十四圓臺を示現した、買値は上もの十三圓六十錢、普通もの十三圓五十錢と十錢方いづれも上進し未曾有の新高値をみせるに至り日銀金買入値引上說が濃化して來た

郵貯卅四億を突破

新記錄を作る

都市農村の好景氣を反映

【東京國通】こゝにもインフレ景氣の現れ……郵便貯金は一月中旬以來日々增勢を續け、月はじめより去る廿五日までに四千八百八十二萬六千五百六十八圓を增加して遂に新記錄卅四億圓を突破することゝ百卅四萬三千卅圓となつた

例年一月は預け入員も預金額も著しく增加する月ではあるが、本年の增加は昨年のそれに比して著しく多い、その原因は主として本年一月の方が昨同月よりも都會農村を通じて一般に景氣がよかつたゝめである

棉花同業會

輸入總額答申

【大阪國通】棉花同業會では二十五日午後委員會を開き爲替管理强化に附隨して商工省より諮問があつた紡績に必要な一ヶ年間の棉花輸入總量は支那棉の布團綿を除き一千四百萬ピクルと決定、商工省當局に答申することゝなつた

哈市保稅倉庫

寄託貨物激減

【哈爾濱國通】昨年十二月一日營業を開始した哈爾濱保稅倉庫は新春以後奧地貨物の入庫は依然滿商側に限られ、一月以降は利用者も減少、寄託貨物量も僅々百瓩程度に過ぎず、十二月中の最高在庫高四百噸に比し四分の一に減少してゐる、これが原因としては一般に新春着荷減少にもよるが主として

一、八區保稅倉庫名稱の變衍せざること

一、貨物到着後二日を經過するときは置料を徵收されること

一、通關手數料のため經費割高なること

等があげられるが、そのため來る廿八日商工會議所にて稅關、哈鐵その他關係業者は協議研究をなし、これが對策を講ずることゝなつた

米大統領の弗切下權延長

【ワシントン廿五日發國通】ルーズヴエルト大統領は去る十九日上下兩院を通過し大統領の手許に回附された弗切下權および爲替安定資金運用期限の延長法案に廿五日署名した、同法案は一九三四年の金準備法に基き爲替安定資金運用および弗切下に關する大統領の權限が來る一月末日をもつて滿期となるので、これを一九三九年六月末まで延長しようとするものである

奉天城內の新開業者增加

【奉天國通】昨年中の奉天城內商工業者の新開業ならびに閉店總數は開業者數三千三百九十九軒、休業一千二軒、差引二千三百九十七軒の增加である、なほ現在の滿人側商店總數は一萬四千七百五軒である

圖們會議所

二月一日創立

【圖們國通】圖們商工會議所の設置に關する領事館令は去る廿二日附をもつて發布されたが、この快報に接した圖們商工會では創立準備を本格的に進め、來る廿九日までにその一切を了し二月一日商工會議所創立總會を開催することゝなつた

土木局の圖們建設處廳舍

【圖們國通】全滿三ヶ所の一として圖們に設置せらるゝ土木局圖們建設處の廳舍は商工會の斡旋にて愼重物色中今回いよいよ新市街銀河街一角、現在三和ゴムの事務所側のある宏壯な石造建築物（家主は新京城旭硝子）と決定した、新廳舍の內部工作は舊正前すなはち二月上旬中に完了し、建設處の主體は二月中に新京より圖們に移轉を行ひ、開廳は多分三月一日からとなるであらう

內國普通中小銀行整理改善の現狀

我內國普通銀行の大部は、建國直後の狀態に於ては、銀行と呼ぶのは潛稱と申してもよい位、其の內容極めて貧弱なものであつた、玆を以て政府は之が建直しと同時に自後に於ける健全なる發達とを極力指導すると共に、一面預金者の保護を全うする爲、大同二年十一月九日銀行法を公布既設銀行に對しても凡て、新に財政部大臣の營業許可を要することとし、其の期限を康德元年十二月末日と定め、右期限經過後許可申請銀行を愼重詮衡の結果六十五行、內局式組織十九行、個人組織四十六行に對し營業を許可した。斯くして內國普通銀行は、同年末を以て一應應急の整理を了し、爾來銀行の新設申請に對しては嚴選主義を以て臨み又既設銀行に對しても、鋭意內容の改善充實を督勵し、銀行法の下に之が統制强化に向つて一路邁進し來つたのである。而して我銀行法は銀行の資本及營業主體に付格別の制限を設けず、又曩に本法に基き、既設銀行の營業許可を與へたる場合も、可成內國金融機關に急激なる衝撃を與へない方針を把りたる爲、內國普通銀行中には、尙組織の改善を要するもの及資本の過少なるもの等が尠くなく、康德二年十月現在に於ても個人組織のもの四十行、資本金十萬圓未滿のもの三十行を數ふるが如き實情なりしに鑑み、政府は玆に於て康德二年十月五日付を以て、之等中小銀行に對し、其の基礎の强化と、銀行として不足なき機能を發揮せしむる爲、之に對し速かに其の改組と增資とを指令するところがあつた。其後の狀況を見るに右方針に基き個人組織より株式組織に改組の上增資をなせるもの十九行（內合併によるもの一）、其の力なきものと認め廢業整理したるもの二十七行に及び、昨年末を以て個人組織銀行は完全に其の影を沒するに至つた。斯くして、之等中小銀行の整理改組に依り、銀行の數は著しく其の數を減じたるも其の實質は反つて擴充されるに至つた即ち之を資本の總額に付て觀るに、全國內國普通中小銀行の康德元年末の資本金3,07?千圓は一擧4,300千圓と倍額以上となりし等銀行改善上劃期的實績を擧げ爰に我國の普通銀行は前陳の如く中堅有力銀行の內容の改善と相俟つて銀行としての名實を具備するに至り倍々地場銀行として時運の進展に策應しつゝ、地方產業の開發、商取引の殷盛等に貢し得るものと期待されるに至つた

年月末	行數	公稱資本
康德 一、一二	六五	一三、四六〇、六〇〇圓
〃 二、六	六二	一三、四〇七、六〇〇
〃 二、一二	五九	一四、一五九、六〇〇
〃 三、六	四三	一四、五〇九、〇〇〇
〃 三、一二	三七	一六、七九〇、〇〇〇

滿洲統計協會から「滿洲統計協會學報」第一輯が發行された、從來の日滿兩文の「滿洲統計」では不便なため同誌は專ら滿文とすることとし研究的方面はこの學報として刊行することになつたものである▲第一輯には基礎的研究に屬するものが多く收められてゐるがその中には「滿洲に於ける物價の特異性に就て」等の現地についての研究の成果もある▲滿洲に於ける物價變動の特殊原因として六つほどの特異な事情があげられてゐる、これらの情勢には變化しつゝあるものもあり注目される所である

土建ニユース

▲決定工事 ●新京保線區新京元列車區事務所其他ペイント塗替工事 滿洲ペイント 示談決定四百五十圓二十五錢
●工事々務所單獨入札第一回四六八・〇〇右同 第二回四五九・〇〇右同
▲沙河口研究所混凝土實驗室新築工事 ●鐵道事務所 豫特 六百六圓 村越三太
▲滿洲曹達會社甘井子工場敷地埋立其他工事の內假締切
築造工事（第一回） 福昌公司 特命 三萬五千三百二十七圓三十一錢
▲電業支店電氣試驗室一部應急修理工事 ●電業奉天支店 豫特三百九十三圓七十五錢 野津工務所

商況欄

（一月二十七日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片一六分七
同 先物	二〇片八分三
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五〇留比八分三
米英爲替	四弗九〇仙八分三
米日爲替	二八弗六二仙
米支爲替	二九弗九三仙
スチール株	八五弗八分三
アナコンダ株	五二弗四分三
英日爲替	一志二片一
英支爲替	一志二片三二分一九
日印爲替	七七留比八分三

▲米棉

現物	一三仙〇七
三月限	一二仙五七
五月限	一二仙四一
七月限	一二仙二六
十月限	一一仙八四
十二月限	一一仙八四
一月限	一一仙八四

▲印棉

ブローチ	休會 留比
オームラ	留比
ベンゴール	留比

▲市俄古小麥

五月限	一弗二八仙八分七
七月限	一弗一三仙〇〇
九月限	一弗〇九仙二分一

▲カルカツタ麻袋

青鉞	二一留比一六分九
鐵筋	二二留比八分三

金銀市況

●上海標金 本寄 二三三、八 歩 —

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向

第一回 買賣	一〇四、八七五
第二回 買賣	一〇五、〇〇〇

▲倫敦向

第一回 買賣	一志二片三二分九 八分五
第二回 買賣	—

▲紐育向

第一回 買賣	二九弗一六分三 八分七
第二回 買賣	—

▲大連爲替 ▲上海向 九六、五〇

各地株式市況

▲阪神日米爲替 第一回 二八弗二分一 八五分

▲阪神日英爲替 第二回 一志二片一六分三 〇〇〇

▲東京株式（短期）

	寄付	高値
東新	一六八、六〇	—
鐘新	三三四、九〇	—
滿鐵	六〇、〇〇	—
大新	七七、六〇	—

▲大阪株式（短期）

	寄	引
新	八七、六〇	—
東新	一四八、四〇	二三七、九〇
大新	二三四、五〇	八一、〇〇
鐘新	八一、〇〇	七〇、〇〇
日產	六九、九〇	—
日普	一〇、七〇	—

▲大連株式（短期）

	寄	引
五品	一五、九〇	—
豆新	一〇、七〇	—
鈔東	—	—
新鐵	一四八、四〇	—
滿鐵	六〇、八〇	—

▲奉天株式（短期）

同新 日產新 鐘新 滿取 東新 大新 日產 五品 豆新 鐘衍 滿毛 優先 滿鐵 同新 電甲 滿乙 東拓 日興 東電 …（寄・引 各數字）

各地商品市況

▲大阪棉糸

	寄付	大引
一月限	納會	會
二月限	二五二、〇〇	二五五、〇
三月限	二五九、五〇	二五三、五
四月限	二五六、五〇	二五八、三
五月限	二五五、九〇	二五八、八
六月限	二五六、五〇	二五八、五
七月限	二五七、五〇	二五九、一

▲大阪棉花 當限 —

新京取引所市況

（一月廿七日前場）（一石値段）

▲大阪人絹 當限 先限

現物 寄付 引 出來高

大豆 高粱 小豆 吉豆 玉蜀黍 包米

各地特產市況

▲大連大豆（寄付・大引）
▲同 豆粕
▲同 豆油

九星

一月二十八日 木曜 乙卯 先負 滿 井宿

●一白の人 自分の利益も入の爲めに擾はることあり 甲と巳と辛が吉

●二黒の人 氣運平調にして譽もなく咎もなき日病注意 乙と申と乾が吉

●三碧の人 外事には差障りなければ內事には不滿多し 丙と丁と壬が吉

●四綠の人 刀折れ矢種も盡き援兵を待つが如き不安日 丁と壬と癸が吉

●五黄の人 善惡定めなき日我意を行はゞ悲運に陥らん 乙と申と丑が吉

●六白の人 他の同情に支持せられて意の如く希望叶ふ 甲と辛と寅が吉

●七赤の人 勇躍發奮は成功の魁となる起業建築造作吉 乙と辛と丑が吉

●八白の人 渾身の力を振ひ本業に努むべき日他事は凶 乙と申と乾が吉

●九紫の人 諸事有望の日新規計畫擴張の準備等功あり 申と壬と丑が吉

帝都キネマ		
安兵衛十八番斬り		5.00
野性の叫び	12.20	6.25
花學校	1.53	6.48
ロジタ	3.26	9.21 10.51終

長春座 廿四日より廿八日まで

彌之助行狀記	12.00	3.374	7.1
國際列車七號室	1.09	4.46	8.23
丸留混戰記	2.17	5.54	9.31

岸本チエーン映画御案內

豐樂劇場 階下五十錢 29日まで

大河內傳次郎主演 笠三度祭唄	12.00	3.19	6.44
堤眞佐子主演 突擊女軍隊	1.11	4.30	7.55
ゴルベラ特作 恐怖城	2.21	5.46	9.11 10.05終

新京キネマ 階下三十錢 27日より29日まで

片岡千惠藏主演 忠臣藏天保	12.00	3.24	6.48
大河內傳次郎主演 笠三度祭唄	1.03	4.27	7.51
堤眞佐子主演 突擊女軍隊	2.14	5.38	9.02 10.03終

朝日座 階下三十錢 廿五日より

鑑弟兄り鳴鍔		1.52	6.20
街風旋 第二編		2.48	7.16
八莊川樂 後編		3.31	7.59
博士ゲブマ怪	12.00	4.29	8.56 10.44終

豐樂劇場 新京キネマ 次週上映

長谷川伸原作 片岡千惠藏獨立第一回作品 瞼の母
パラマウント巨篇 ラルフ・ベラミ主演 街の市長
P・C・L映畫 東寶映畫提供 千葉早智子主演 母なればこそ

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙一部五錢　定價一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

大將努力すれども 局面依然流産の危機

陸軍の强硬態度緩和は不可能か 内府も窮通の方途に苦慮

【東京國通】組閣第三日を迎へた宇垣大將は廿七日はまづ午前湯淺内府と會見して組閣工作に對する最後の努力を拂つたが現在の客觀的情勢は依然流産の危機に面し、事態は極めて憂慮されて居り、各方面の觀測も大體この方向に一致してゐるやうである、すなはち宇垣大將が現在の情勢で陸軍の强硬態度を緩和することは尋常一樣の手段方法では到底不可能に近きものゝ如く、この依然たる危機に直面し宇垣大將最後の努力に依り果して局面が如何に展開するか又宇垣大將と湯淺内府との會見によつて如何なる打開策が生れんとするか、政界の視聽は專らこの一點に注がれてゐる、内政としてもこの客觀的情勢に對處する方途については事態なかなか容易ならずとし、この間窮通の方途につき苦慮してゐるやうであり、宇垣大將最後の努力もさることながら流産の危機は依然去らざるものゝ如くである

宮中より歸還後 組閣本部で重要協議

【東京國通】宮中に參入、内大臣府において湯淺宮相と會見、これまでの經過について懇談を重ねた宇垣大將は午後零時二十二分組閣本部に入つたが直ちに今井田淸徳氏に對し湯淺内府との會見内容を説明し今後の方針について重要協議を行つた

淺湯内府と記者 昨夕刻の一問一答

【東京國通】湯淺内府は廿七日午後五時三十五分宮中を退下し同四十五分牛込の私邸に入つたが記者との間に左の如き問答を行つた

問 今日は非常に早くお歸りの樣ですが、これからまだ何か御豫定がありますか

答 今日は何も無いから早く歸つたのだ、今晩はもうどこへも出かける豫定も人に會ふ豫定もない

問 宇垣大將との會見内容如何

答 宇垣さんからはたゞ組閣經過の報告があつたのみだ

問 組閣中經過報告といふことは今迄の例からみて變ではないか

答 從來こんな例があつたかどうか私は知らない、本日の經過報告が常態かどうか私からは申上げられない

問 宇垣大將は組閣の見透しについて何か言つたか

答 この際誰がどう言つたかなどは私からは一切申上げられない

問 明日でも組閣に對して何か閣下から言はれることはないか

答 私からは何も言ふ限りでない、既に大命が降下してゐるのだから私共は靜觀してゐるだけだ

問 宇垣大將が更に參内するか又は重臣會議が召集されるとかのことはないか

答 宇垣大將はいづれ參内されるに極つてゐる、重臣會議の話は全然ない

問 御健康が勝れぬやう傳へてゐますがどうですか

答 御覽の通り健康です

現在の情勢を絶望とは考へぬ

今井田氏記者と一問一答

今井田淸徳氏は廿七日午後五時五十分組閣本部で記者團との間に左記の一問一答をなした

問 優諚問題につき色々傳へられてゐるが如何

答 優諚のことについては臣下のものゝかりそにも考ふべきことではない

問 軍部以外の閣僚の銓衡を進めてゐるか

答 個々の候補者に話したことはない、たゞ種々の人が種々の意見を持つて來てゐるのでそれを參考にいろいろ考へてゐることはある

問 一體いつから他の閣僚候補に對する交渉が開始されるか

答 今少しく事態が好轉すればそんな機會が到來すると思ふ

問 事態好轉の見透しがあるか

答 好轉せしめるためにあらゆる方法をつくしたいと思つてゐる

問 その後陸軍に對して何か手を打たれたか

答 その點は今申上げかねる

問 對陸軍關係解決を先決とする方針に變りないか

答 一番困難な問題の解決に先づ主力を注ぎその後で他のことにかゝつてもおそくはないと思ふ

問 湯淺内府から何等かの回答を待つてゐるのか

答 左樣な心構へはない、内府との會見は濟んでゐる

問 現在の情勢を絶望とは考へないか

答 何とかして調整を圖りたい

問 既に絃は切れたのではないか

答 我々は絃の切れないやうに協調を續けて行きたい考へである

問 午后四時頃の情勢と現在の間に事態の變化はないか

答 外部工作においては變つたことはないが組閣本部における内面的の準備は進んでゐる

組閣問題に對する陸軍側の態度

誤れる浮説を排す

【東京國通】宇垣大將に大命が降下して以來の陸軍の態度をもつて大權を阻止し、獨裁を企圖し、または財界の急激なる變革を企圖するものであるとの説が流布されてゐるが右に對し陸軍側では次の如き見解の下にこれを否定し、かつこの種の説は故意に陸軍を中傷するものと斷じてゐる

一、大權阻止　現在の陸軍と宇垣大將との關係をもつて陸軍が大權の發動を阻止するものとなすが、最初中島憲兵司令官が個人の資格で宇垣大將と會見した際も寺内陸相が宇垣大將の訪問を受けた際も赤杉山總監が宇垣大將を訪問した際もともに一貫して拜辭の勸告又は陸軍の總意もしくは國體的壓力等により組閣を阻止するが如き事は一切なさず、單に部内情勢を詳細説明して後任陸相の受諾者なかるべき旨を述べたに過ぎない、而して最後の三長官會議後の寺内陸相の宇垣大將訪問は正式に三長官協議の上陸相後任候補者を選定し折衝した結果を報告したるものである、從つて大權阻止組閣妨害等の非難は斷じて當らない

二、獨裁企圖　政治方式に對する陸軍の不動の態度は廿三日の聲明にも明かなる如くあくまで帝國獨特の憲法に恪遵し、正しき立憲政治の遂行にあり現下の情勢下においてはこれを基本として明朗積極的なる有力革新政治を待望するのみだ、獨裁の如きは毫も企圖してゐない

三、財界變革　軍は急激なる經濟界革新を斷行する決意でその結果財界は混亂に陷るべし、となすが如く宣傳されつゝあるも經濟問題に對する陸軍の態度は現下の逼迫せる情勢に鑑みあくまでもその混亂を避け合法漸進を基調として對處することにおいて從來と何等異るところがない

陸相候補の入閣拒絶理由

疑惑乃至逆宣傳を排撃

【東京國通】宇垣内閣の實現に對する陸軍の態度に關し種々の疑惑乃至逆宣傳が行はれてゐるが、陸相候補のすべてが入閣を辭退した理由は大要左の如くみられてゐる

一、國策の統制を害するが如き諸原因を釀成した責任の大部分は直接間接宇垣大將にある、從つて肅軍の完璧を期し軍の統制强化を第一義として努力しつゝある今日宇垣大將が首相たることは目下着々進行しつゝある肅軍工作を阻害し、ひいて由々敷き事態の發生を招かぬとも限らぬ

二、宇垣大將が陸相時代或程度において一種の獨裁政治企圖に關係したとの疑を受けその事實の有無に拘らずこれが相當ひろく且有力に信ぜられてゐる、かゝる人物が今日の空氣のもとに内閣の首班たることは人心を刺戟し不測の禍を誘致すること無きを保し難い

以上の二點が反對の根本理由とみられてゐるが、なほ强力なる革新政治の斷行は既成勢力との因縁ある人物では不可能である

然るに宇垣大將は過去は勿論現在においても既成政黨財閥その他あらゆる部門における既成勢力と絶對不可分の關係にある、從つて宇垣大將には現下の最大緊要事たる明朗にして積極的な庶政一新を期待することは不可能である、即ち宇垣大將は政策上にかても時局擔當の資格は無いとしてゐる

廿七日の樞密院

時局に關し意見交換

【東京國通】廿七日は樞密院の定例本會議日であるが、議案がないので午前十時平沼、荒井正副議長をはじめ、各顧問官參集時局に關し種々意見の交換を行ひ、同十時半各顧問官はそれぞれ退出したが、平沼、荒井正副議長は居殘り約十五分間にわたり協議を重ね、荒井副議長は同十時五十分、平沼議長は十一時廿分それぞれ退出した

第四次官僚内閣 果して産れるや

陣痛既に三日の宇垣内閣

【東京國通】陸軍對政黨の葛籐淸算と革新政治の樹立を最大目標とする宇垣内閣の誕生もどうやら天日を見ずにあへなく流産に瀕しつゝある、宇垣大將が宮中に參内して組閣の大命を拜したのが廿五日の深更午前一時、それからすでに三日間生みの惱みの陣痛にあえいでゐる、宇垣大將は大命降下のその夜は、四谷の自邸で靜かに組閣の大方針の腹案を練つて明したが、翌廿六日早朝組閣本部を興誠に當る三菱倉庫會長三橋氏邸に定め今井田淸徳氏を組閣參謀長として組閣活動を開始した

□

同時に新閣僚の下馬評が逸早く傳へられたがその顔觸れは齋藤、岡田、廣田と既往三代の官僚内閣顔觸れと大同小異で、特に政黨側からの入閣候補者として中島知久平、鳩山一郎、櫻内幸雄、永井柳太郎、樺山資英の諸氏が擧げられ、外相には小幡前トルコ大使、佐藤前駐佛大使、松井石根大將、拓相または遞相として今井田前朝鮮政務總監、内相として富田幸次郎の諸氏が擬せられ、また財界金融方面からは新藏相として現興銀總裁結城豐太郎氏が强力に推薦された模樣である、そこで宇垣内閣に對する各方面の意向をみるに

一、貴族院　宇垣氏の手腕、力量、識見、閲歴など何れの點からみるも最適任者である

二、政黨　民政黨―憲政を尊重し、軍民一致を目標とするならば全面的に支持する、政友會―憲政の危機は一應免れたから是々非々主義で臨む、但し兩黨とも宇垣内閣の出現によつて新黨樹立運動が表面化するにおいては如何にしてこれを自黨に有利に導くやにつて警戒する

三、財界　金融、産業界ともに大いに好感をよせ特に大阪財界は全面的支持の氣配濃厚で、宇垣氏が陸軍對政黨の對立を抑へて一日も早く經濟の平靜化を希望する

以上貴族院、政黨、財界共に大體好評であるが、これに反し

陸軍中堅部　の意向は極度に硬化し

一、宇垣氏の過去の閲歴よりみるも宇垣内閣の誕生は肅軍道程にある陸軍としてはその完成に惡影響をおよぼす

二、既成政黨方面との連絡提携あることは軍の提唱する庶政一新の趣味と合致せず

三、財界との强固なる結合あり

等の理由から傾向ふに反對氣勢を示した

□

これより先廿五日午後四時宇垣氏は拓務局長安井誠太郎氏を伴ひ眞先に寺内陸相を訪問し陸軍の推薦方を懇請し、さらに同五時永野海相を訪問、同樣海軍側の支援を求めた、海相の意向はさきに軍政對立の際、居中斡旋の勞をとつたほどに、大體穩健な態度で敢て宇垣内閣を忌避せず、軍民一致の精神的帝國内閣の即時樹立を希望するといふ態度であつた、隨つて陸軍部内の情勢は如何といふに廿六日午前九時より寺内、杉山、香月の三首腦部會議を開き、廣田内閣總辭職後の部内の情勢ならびに對宇垣内閣の態度決定につき審議したが、杉山教育總監は同九時宇垣大將を訪問、右會議の結果陸軍部内の情勢は議會休會以來ますます硬化する一方で、最早收拾し難き狀態にある旨を告げ、個人的資格において婉曲に宇垣氏の善處を勸告した

□

そこで新内閣の首班たる宇垣大將は組閣準備の第一階梯において俄然この新内閣成否の決定權を握る陸軍の忌避的態度に逢着したのであるから、その後宇垣大將と陸軍首腦部との數次の會見ありたるに拘らずその會談内容は陸軍がその態度を緩和し、新陸相の推進する決意を固めてをり、只管軍部との摩擦をさけ情勢の緩和好轉をまつといふ方針に出てゐる、しかしてこの間宇垣大將を中心とする人事の往來をみるに、まづ石塚樞密顧問官は廿五日午前樞府を代表して宇垣、寺内兩大將と會見したが、その結果組閣は相當困難なる旨を論じてをり、廿六日は早朝より松井資源局長官をはじめ赤木朝治、川崎克、縣忍、松本學、安井誠一郎、溝口直亮の諸氏が相前後して組閣本部に入り相當活潑な人の動きはみられるが、組閣工作そのものはまだ何等の進捗を示してゐない

□

一方當の陸軍では廿六日午後四時三〇分官邸において三長官會議を開催、閑院參謀總長宮、寺内陸相、杉山教育總監、西尾參謀次長等參集、愼重協議の結果、陸軍としては杉山、香月、小磯の三陸相候補を斷乎入閣拒否に決定、同五時四十二分寺内陸相は宇垣大將を組閣本部に訪問しこの旨正式に回答した、これによつて宇垣對陸軍の組閣交渉は一切公式の關係を斷絶することゝなつたのである、これによりまづ建川中將は午後三時四十分陸相を訪問、次で同四時十分組閣本部に赴き宇垣大將と會見後次の如く示唆に富んだ談話を試みてゐるが、これによつて陸軍が宇垣大將の組閣に對する反對理由が略窺知されるのである、すなはち

私は一昨日以來事態を注視してゐたが陸相と會見の結果軍の一部のみが正しく殆んどすべてがデマであることがわかつた、陸相の言はれたのはこの際軍の善惡は別として軍全體の空氣は宇垣大將が總理大臣の任につくといふことが憂慮すべき狀態を惹起する虞れがある肅軍の途中にあるこの際、かかる狀勢に陷らしめることは眞に申譯ない次第であるから、全軍一致辭辭を希望してゐる

これによつて推察するに陸軍の反對理由は專ら陸軍内部の肅軍工作に關したことであつて、庶政一新に對するイデオロギー的相違乃至對政黨關係には存在しない事が明かとなつたのであるが、陸軍の眞意が果してこの點にあるならばそれは宇垣大將個人に對する絶對的反對の宣言に外ならずその間最早妥協諒解の余地は毫末もないが如くである

□

由來肅軍とは單に陸軍部内の人事の異動又は統制を意味するにあらず、國防豫算を中軸とする資源その他の時局國策の遂行をはゞむ一切の分子はすべて肅軍を腐蝕する側壓的條件であるから軍があくまでその年來の提唱たる革新イデオロギーを貫徹するか又は廿七日正午宇垣大將の參内によつて組閣補强工作が奏效し、齋藤、岡田、廣田につぐ第四次官僚内閣の出現を見るかは今や國民環視の焦點となつてゐる

宇垣氏側近者談

【東京國通至急報】宇垣大將の側近者の一人は左の如く語つた

廿七日宇垣大將が湯淺内府と會見したのは全く本日までの組閣の經過について報告をしたものと思はれる、組閣本部としては望みを捨てゝゐないので、大命拜辭とか或はその他の所謂非常手段等を考へてはゐない、後任陸相についても相當有力筋からの推薦もあり就任する人が全くないとは思つてゐない

日本青年黨 陸相に進言書を提出

【東京國通】橋本欣五郎大佐の大日本青年黨は廿七日寺内陸相に左記進言書を提出した

進言書

苟くも當面の政局を糊塗せんとして皇國の前途を誤る如きは斷じて許さず、矢を放つて革新の的を逸せんか、その責こそ死をもつても償ひ難し、我等は陸軍當局があくまでも革新の中樞推進力たる歷史的大使命の下に不退轉の決意をもつて親切を盡さんとする熱誠の贊意を表しいよいよ初志の貫徹に邁進されんことを要望す

人事往來

▲和田一生氏（安田生命）二十七日中央ホテル
▲宇田一氏（官吏）同
▲伊藤武夫氏（三重縣々議）同
▲野村宗一氏（官吏）同
▲中島信治氏（同）同
▲末木義種氏（安東税務署長）同
▲小泉良助氏（製麻社長）同
▲松本欽一郎（貿易商）同
▲奈須淸氏（會社員）同
▲島田元雄氏（官吏）同
▲田代吉郎氏（木材商）同
▲柏村直香氏（同）同

偶語

海陸共同作戰による敵前上陸を敢行▼肉彈三勇士を出し九千萬同胞の血をわかせた▼上海事變は早くも五年の昔となつた▼滿洲事變といふ大事變が勃發しながら▼全支に蔓延せずして局地的に完全に鎭定したことは▼皇軍の神速機敏なる活動による上海事變の大捷の結果に外ならぬ▼斯く觀るとき上海事變は實に戰史に輝く一頁であり▼滿洲事變と共に國民が永久に銘記すべきことでなくてはならぬ▼一月二十八日こそ五回目に迎へるその記念すべき事變勃發の日だ▼幾多同胞が流した鮮血にまみれた土を踏む我々には轉た感慨無量なるものがある▼想起せよ一月二十八日！銘記せよ上海事變！！▼國都の眞中に白晝三人組の强盜現はれ▼邦人の一人は遂に殺害された▼舊正を目前に控へ市中の混雜も日一日と加はり彼等の跳梁には好適のとき▼先づお互に轉ばぬ先の杖戸締嚴重身邊の注意が肝心

社説
滿洲國の青年訓練
當面の急務と環境の問題

一

滿洲國に於ける青年訓練が愈よ實施される運びとなつた。この國の將來のために青年層を訓練するといふことが持つ意義は極めて大きい。それだけにこの仕事は周到な用意と愼重な注意をもつて成されねばならぬものである。現在の滿洲國をとりまく四圍の事情によつて、當面の急務とされるところにおのづから重點が置かるべきことは當然であるしかし當面の課題に力を注ぎつゝも、長い將來のために企てらるべき根本的な部分を沒却するやうなことがあるべきではない。この事を最初にはつきり指摘して置きたいと思ふ。

二

五族協和の眞意は、雜然、混然とこれを一體としやうとするものではなく、各民族をそれぞれ單一の民族として認め、或る程度の自治をも認めて、以つて各民族に適應した政治を行はうとするに在る。このやうな理想に進むためには、各民族の青年たちに多くを期待せねばならぬ。青年訓練の根本的な使命はこの方面にある筈である。そして五族協和の一民族として滿洲國民の一單位を構成する在滿日本人は、こゝに重要な任務を持たされてゐる。滿洲國の國情言語、風俗、習慣等を熱心に研究するといふことの必要は滿洲國に於ける若い諸民族を指導する場合ます〳〵加重されて來る。先づ指導の仕事に當る人的要素の實質的向上が切實にいま要求されてゐると思はれる。

三

世界各國に於いて現に行はれてゐる青年訓練の實狀について詳細に檢討し、そこから教訓を學び取ることも肝要であらう。各國共通して現在の客觀的情勢から來る特徴的な標相が青年訓練の事業にも窺はれる。滿洲國に於いてもやはりこの特質は明瞭に浮び出るであらう。自覺した青年者層の組織化はやがて强力な國策遂行の原動力を形成するものである。この國の全域にわたり、またこの國を構成するそれぞれの民族に及んで、青年訓練が擴充實施されて行くとき、その成果は大いに期待されるところである。一つの國の青年を見れば、その國の將來は見透されると言はれてゐる。現在のところ、滿洲國の諸民族の青年の實狀をみれば、甚だ遺憾とすべき點が多い。それにけ環境のために已むなくされてゐるものもあることが知られる。青年訓練の實施とともに、これらの環境條件を改善良化せしめることにも努力が拂はれねばならぬと考へられる。かかる改善が訓練の成果をあげるのを大いに助けるであらうことは明瞭である。

ソ聯國境防備に狂奔
シベリアに大工場設置
西部マジの線も完成

【ベルリン廿六日發國通】ソ聯政府は日獨兩國の攻撃に備へ東西國境の防備强化に全力を注ぎすでに西部國境には堅牢無比を誇る「マジの線」を完成したと傳へられるが今回更に極東に戰爭が勃發した場合軍の日常消耗品を供給し得るやう四億留の巨費を投じてシベリア極東に工場を設置するに決したといはれる

米海軍部內の不統制暴露さる
政策遂行上大支障

【ワシントン廿六日發國通】無條約第一年を迎へ無敵艦隊の建造に大童となつてゐる米國海軍部內の不統制が暴露され目下政府部內に軍規肅正と海軍省の組織大改造運動が起つてゐる、問題といふのは海軍省の各局長と將官會議とが進級および政策問題につきしばしば意見の衝突を來し、一方ワシントン海軍長官はその間にあつて部內統制を行ひ得ずロボツト化し海軍政策遂行上重大支障を來すに至つたもので、將官會議は久しい前から局長連のやり口は從來の慣行を[illegible]將官會議の職權を侵犯するものだと憤慨してゐたが、この兩者間の軋轢は最近いよいよ露骨となつて來たル大統領は國際非常時に國防の重責を負ふ海軍部內にかゝる不統制が暴露されたことを頗る憂慮し海軍省の組織大改革に乘出す意向とみられるが、海軍長官に對し直接責任を有する新機關の設置を意圖してゐると信ぜられる

日商會頭就任披露宴て
結城會頭の演說

【東京國通】東京商工會議所では廿六日正午より丸の內工業俱樂部に全國各地商工會議所代表全員を招待、東京商工會議所會頭結城豐太郎氏の日本商議會頭就任披露午餐會を催したが、席上結城新會頭は左の如き注目すべき演說をなした

政府は刻下の急迫せる國際情勢に對處するため本年度においても亦空前の大豫算を編成し且つ劃期的税制改革を企圖してゐるが內外の情勢に鑑み蓋しやむを得ぬことである、しかしながらこの財界、産業界におよぼす影響は極めて重大であるからこの實行に當つては十分惡影響の防止に萬善を期すべきである

豫算の膨脹、增税計畫より派生すべき重大問題は物價の騰貴である、物價の統制は現在世界的傾向ではあるが、我國において不自然なる急騰を生ずることは財界産業界ならびに貿易界に非常な惡影響をおよぼすのみならず、惹いては豫算の實行にも重大支障を來すことは明確である、この不自然な物價騰貴の抑制には實需に對し潤澤な物資の供給をはかることが最も有效なりと信ずるので總ての部內にわたり配給機構の改善、ストツクの制限その他金融上でもあらゆる方策を檢討し速かに需給圓滑の方途を講ぜられるやう希望する、又

私は本年何處までも親善關係を保つべき日支兩國が近來やゝもすれば相乘離し面白からぬ狀態にあるを遺憾とし、先般東京商議の新年宴會で隣邦支那の識者および民衆によびかけ經濟修交の要を强調したが、また最近の國際通商の狀況を視察するに國家主義的經濟觀念がなほ一般を支配し現在國際間に面白からぬ空氣が醸成されてゐる、故に國際經濟の行詰りを打開し通商關係を明朗にすることは緊迫せる國際關係を緩和し、惹いては世界平和に貢獻するところ尠くないのであつて國際經濟の恢復をはかることは實に刻下の急務であると確信する、この意味において私は米國々務長官ハル氏の持論に敬意を拂つてゐるが、更に歐洲列國殊に經濟上は比較的穩健な考へを有し、かつ實力を備ふる英國朝野の注意を喚起まづ日英兩國間の經濟修交を提唱したい、この際わが國としては只互讓の精神により相協調して通商問題、支那の開發問題等を處理してゆくべきである

支那の不老長生藥を越智博士再檢討
對支文化事業部の委囑で渡支

【京都國通】不老長生藥の本家支那の數々の秘藥を現在のホルモン醫學の立場から大々的に再檢討を行ふ珍らしい研究が外務省對支文化事業部の手で具體化した、ホルモン研究の權威として知られる京都府立醫大教授越智眞逸博士は來る三月上旬外務省對支文化事業部および上海自然科學研究所後援のもとに約一ケ月の豫定で渡支し上海を中心に長江沿岸より南支にかけて支那全土の漢法藥及び民間秘藥をホルモン學的に大調査を行ふことになつたが同博士は語る

私は支那に昔から傳はつてゐる漢法藥にはホルモン學說からみて合理的なものがあるだらうと想像してゐる上海は支那の漢法藥や民間秘藥が集まるところなので上海を中心に調査を行ふ譯であるが閑があれば北平にも行く筈で細かい日程は上海自然科學研究所長新城博士に御目にかゝつて決定するつもりである

廣東省一帶に大飢饉

【廣東廿六日發國通】揚子江流域の豐作に引かへ皮肉にも廣東省は廿年來の大飢饉に襲はれ、農村は破産し、飢民は街路に餓れ、目もあてられぬ慘狀を呈してゐる、廣東市においても一般市民の中に絶食者續出し飢民は三々五々市內を徘徊、一食一飯を强要し貧民苦力の間にはやむを得ず節食さへ行はれてゐる最も被害の甚しい南海、順德、三水地方は既に米暴動が勃發、人心は著しく動揺を來し、その餘波は廣東全省におよばんとする勢ひにあり、省政府當局は民食委員會を設け對策を協議するところあつたが、廣東市商會は蔣介石、孔祥熙兩氏にあて飢饉の慘狀、外米輸入税の半ケ年免除を申請した、支那の一部の諺にもある如く北方の麵、南方の米といはれ一日としても米なしでは過されない廣東人のことゝて成行は極めて重大視されてゐる

外務省人事

【東京國通】廿六日の閣議で桑島東亞局長はオランダ公使に任命され左の如く發令された

任特命全權公使　オランダ駐剳被仰付　外務省東亞局長　桑島主計

【東京國通】外務省桑島東亞局長のオランダ公使轉任に伴ひ東亞局長の後任は左の如く外務省から發令された

外務書記官　森島守人
命東亞局長心得

日米綿業假協定覺書要旨發表さる

【大阪國通】日米綿業假協定に關する細目の覺書は廿六日日本側綿業五團體代表庄司紡聯委員長と米國側綿業三團體代表マーチン綿織物協會長の名をもつて正式に發表されたその要旨左の如し

A　綿布

一、合衆國本土向け綿布輸出の自制を日本側で行ふ(ポルトリコを除く)

二、綿布數量制限は一九三七年一月一日に遡及して行ふ

三、クオータ(數量)の算定は日本政府の貿易統制による本クオータ實施に關する手續の現在當國政府間に實施されてゐる(ラツククオータ)取極め[illegible]方法を準用する

四、本クオータの棉花綿布とは棉花を主要原料として製織した反物全部を意味するものとす

五、既に協定濟みの綿製品は本極めより除外する(ベツチン、コールテン、メンラツク綿　靴下等は除外される)

六、第三國經由アメリカ向け日本綿布の數量が本クオータの效力を減殺する虞あるときはアメリカ税關の集計せる右輸送數量をクオータ中に算入する、第三國經由アメリカ向け日本綿布の輸出を防止するためアメリカ側は右の方法を決定するものとす

1、この種の輸入綿布に關してはその數量、輸入者名ならびに積替へ港各々を毎月日本側に報告すること

2、ニユーヨーク綿布商組合およびその他の都市における同種の團體をしてその會員が直輸入にあらざる日本綿布の取扱ひをなさゞるやう協力せしめること

七、再輸出數量はクオータの中から除外する

B、共同委員會を双方の代表をもつて四月一日までに設置し將來生ずべき諸種の問題處理の任に當らしむ

C、アメリカ綿業團體代表は本取極めにより將來兩國間に互惠條約締結の素地をつくり、双方に有利な關税改正を可能ならしめるものと思料す

D、本取極めは直ちに效力を發生する　但し日本側がこれを廢棄せんとする場合には一九三七年二月十五日までに電信をもつてその意思を通告することを要す

外交部が冀東に特派員公署設置
出張官民の便宜を圖る

外交部では滿洲國と冀東政府との友交親善關係確立せるに鑑み、本年一月より通縣に特派員公署を設置し、滿洲國と冀東の涉外事項の管掌を開始したが同部では廣く官民の利用を希望し、同地方に出張の際は同公署にて調査連絡方法を協議されたき旨を要望してゐる

義勇軍禁止案に伊、英に回答

【ローマ廿五日發國通】イタリー外相チアノ伯は廿五日午前十一時キヂ宮にイングラム英代理大使を招致しスペイン義勇兵派遣禁止案に對するイタリー政府の回答を手交した　回答要旨左の通り

一、イタリー政府は各國政府が同一の行動に出る事を條件に義勇軍の徵募ならびに派遣を禁止するに吝でない

一、但しヴアレンシア政廳が外人義勇軍を歸化させ巧に義勇軍禁止策をくゞる場合には自由の行動に出る

始業時の繰上げ商業、中學協議
通學列車の時間が問題

在京各中等學校及び室町小學校は時差撤廢後列車通學生徒兒童のため始業時刻は午前十時となつてゐるが、中等學校男子側では午前中の授業過少の嫌ひがあるので二月からは三十分早めに授業を始めたい意向を持つてゐる、そのためには列車通學生は午前九時卅五分新京驛着列車では間に合はず、八時十分着は急行列車で都合惡く、その前の列車は八時着でそれでは沿線から同列車に乘るには餘り早くて生徒自身は兎も角家庭において困ることゝて學校當局でも相當愼重に考慮の要あり商業學校、中學校では一兩日中に打合せの上決定する模様である

龍井の人口
—昨年末現在—

【龍井國通】間島總領事館警察署調査によれば昨年末現在における龍井の人口は

內地人	一、四八六
半島人	一八、二八五
滿洲國人	四、六〇八
外國人	五〇
計	二四、四二九

で前年同期に比して三百五十三名の減少である

寧安愛護村大會

【寧安國通】圖佳線の寧安聯合愛護村大會は來る卅一日同地市民會館において關係各機關代表參集の上擧行される、同大會では最近一ケ年間の愛路運動の經過報告、愛路心の向上、文化の開發促進につき協議するほか功勞者に對する表彰等も行ふ筈

安東の火事
曲安東消防署長殉職

【安東國通】二十六日午前五時半安東滿洲街興仁街の慶輔棧より發火二十戶を燒いて鎭火したが火災の際猛火をくゞり部下を指揮しつゝあつた安東消防署長曲洪淇氏は燒け落ちた壁の下敷となり腰部を碎き直ちに滿鐵分院に收容、應急措置を講じたが午前十時半遂に絶命した

商況欄(一月二十七日)後場

●上海標金　前引　二三五、五
●上海爲替

日本向 第一回	賣買	一〇四、二五〇 一〇四、五〇〇
倫敦向 第一回	賣買	一志三片三二分ノ九 八分五
紐育向 第一回	賣買	二九弗一六分ノ三 八分七

株式相場

▲大連株式(短期)　寄　引

銘柄	寄	引
五品	一〇、四〇	—
豆新	[illegible]	—
錢鈔	[illegible]	—
新東	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
日産	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
奉天株式(短期)		

新京取引市況

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
大新	[illegible]	—
日産	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
五品	[illegible]	—
豆新	—	—
滿鐵	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
電甲	[illegible]	—
東拓	[illegible]	—
滿毛	[illegible]	—
優先	[illegible]	—
日[illegible]	[illegible]	—

手形交換高(二十七日)

四六七枚　[illegible]

現物(一月二十七日後場)

現物(一石値段)

品名	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
米高	—	—	—
吉豆	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	四四、七〇	—	一車

定期(混合百斤値段)

品名	寄	引	出來高
先物大豆 一月限	六、一九	六、一五	一〇車
二月限	六、二五	六、二五	三三車
高粱 一月限	—	—	—
二月限	—	—	—

鮮魚小賣相場(二十七日)

百匁に付

品名	最高	最低
活鯛	九二	六〇
氷鯛	五二	四八
小鯛	五四	四二
連子鯛	三〇	[illegible]
チヌ鯛	三八	三五
アマ鯛	二四	一八
イセエビ	…	…
車エビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラメ	三三	[illegible]
マナガツオ	…	…
鮭	…	…
サハラ	三三	三三
スズキ	五六	五四
ニベ	二六	二三
サバ	一四	一三
アデ	…	…
メバル	二一	一九
ヒラメ	二〇	一〇
コチ	…	…
コノシロ	…	…
ホーボー	…	…
水蛸	一四	一二
飯蛸	一五	一二
カニ	一七	一三
アナゴ	…	…
アワビ	…	…
シジミ	一三	一三
甲イカ	一二	一〇

治安の徹底的肅正　移民の招墾

三江省長金名世氏談

三江省は康德元年十二月の省制改革によつて滿洲國の施政範圍に入つたといふも過言ではありません、それまで日滿軍警の肅正工作や縣公署職員の宣撫工作が實施されて居りましたが系統的な行政といふものは、伸張されてゐなかつたといふことが出來ます　しかしながら佳木斯に省公署が設置せられましてから、三江省は目ざましい躍進を遂げてをります

人口　について申しますと、康德元年末九十一萬であつたのが現在百四萬を越へてをります、匪稱は開省當時六千に上ると歎せられてゐましたが、今や二千六百に減少しましたが、農耕地も治安肅正の進捗に伴ひ漸增し、殊に小麥は全滿第二位の產額を示すに至りました

康德四年度における三江省の施政方針としましては產業五ヶ年計畫と街村制の實施が中心です、しかし、三江省は全滿第一の匪賊殊に共產匪、政治匪の蟠居跳梁地でありますし、また全可耕地面積六百五十萬晌のうち八十三％五百三十八晌の廣大な未耕可耕地を抱有してをりますから治安の徹底的肅正と移民の招墾とは前二者と並立する重要な意義を持つ施政方針といはねばなりません

第一　三江省は產業五ヶ年計畫に關しては、まづ第一に小麥の增殖を圖らねばなりません、小麥は康德二年以來中央政府の小麥作獎勵に呼應して勸說しました結果省內の小麥作付の面積と收穫高は急激に增加致しました、今後は新らしく開墾された耕地に普及せしめてこの增殖を圖らねばならぬかと考へます、勿論重大な產業五ヶ年計畫は、三江省內に流入する流民の手を持つべきではありません、こゝにおいて移民政策が產業五ヶ年計畫と關聯して考究せられねばならないのであります、單に農業の開發のみではありません、三江省內に包藏する無限の資源は優秀な日本人の組織的な開拓に依賴する外手段はありません日滿不可分の眞面目はわが三江省においてこの日本移民によつて最も實踐的に具體的に具現せられると確信してをります

各省長に施政方針を聽く（四）

重點五項目　滿蒙人の融和へ！

熱河省長劉夢庚氏談

本省は省內の現狀に鑑み康德四年度においては施政の重點を左の諸項目におく筈であります

一、街村制の確立　本省は地方村落行政整備を最緊要の事項とし街村制施行を目的とし昨年五月頃より漸次全省にわたり村の廢置分合、村長の改選、村公署の設置等を行ひ實質的に街村制の體形を整備し十二月十五日中央月認可を得ての熱河省暫行街村制及び同法施行細則の公布を見た、しかしながら保甲制との融合において缺くる點もあつたので、これ等缺點の是正に重點を置き可及的速かに街村制の確立を企圖してゐる

一、保甲制の確立　保甲制度の强化確立に關して本年度は街村制の實施に伴ひ保甲と街村との合體融合に努め保甲制の組織改編役員の選定自衞團の改編ならびに敎育等を實施し制度運用の圓滑化を期してゐる

一、警察制度の整備强化　本省警察の改善整備は治外法權撤廢に伴ふ警察權の接收に對應するため縣行政警察の本格的整備を目標に康德四年度以降五ヶ年にわたる繼續事業として警察施設、警察職員の待遇改善等を緯とし本省特殊事情を經とする警察整備五ヶ年計畫を樹立し實行の第一歩を踏み出した

一、農村更生計畫の樹立　本省は可耕面積狹少にして土地生產力低く加ふるに村地荒廢して常時災害に脅かされ農家は原始的農法を脫却せずのみならず農民は自力更生の氣力に乏しきをもつてこれ等禍根の排除に努め食料の自給自足を目標として第一期五ヶ年計畫においてその基礎を確立する

一、旗公署の整備　康德三年十二月十七日錦熱兩省蒙族處理法の發布をみこゝに從來の事實上の慣行を法制化しその法律的矛盾をとき滿蒙軋轢の原因を形式的に解消し得た、しかして滿人をして蒙人に對する偏見を去らしめ蒙人をしてその文化を向上せしめ將來の縣旗一元的行政化へ邁進する

各大臣訓辭要旨（下）　第二回全滿省長會議

第二回民政部管下十省長會議に於ける各部大臣の訓辭は左の如くである

馮司法部大臣

わが司法部においては昨年一月法院組織法公布せられ、同年七月よりこれが實施をみるにいたり既定方針通り法院制度の完備に向ひ堅實なる歩みを續け一面これに伴ふ諸法典の完成を期しすでに本年一月刑法典の公布をみ、近々施行の豫定となつてをり、更に刑事訴訟法、商法、民法、民事訴訟法等についても夫々成案を得、近く公布せらるゝ運びとなつてゐる、殊に治外法權撤廢の機運に在りその重要なる役割の一班を擔ふ司法部においては深くその重責を感じ法院制度の全國的實施に邁進しつゝあるが邊境の地域に在つては諸種の事情により遺憾ながら未だ十分の整備をみるにいたらない現狀にある、したがつてこの點において從來の如く各位の御助力を乞はなければならないのであるが、更に檢察方面においては法院制度實施の地域といへども常に檢察官と司法警察官相互の連絡協調を必要とし些の間隙をも許されないのであつて司法行政の要諦は繫つてこの一事に存する譯であるから各位は治外法權撤廢の重大時機に鑑み、この點に十分の御考慮を拂はれ一段の御努力を切望してやまぬ次第である

李交通部大臣

本部所管の行政は國民生活と國運の消長に至大なる關係を有し、その施設と運用の如何は直ちにこれに大なる影響をおよぼすものなるはいま多言を要せざるところである、本部においてはこゝに意を用ひ常に交通網の擴充、水運系の統制及び通信施設の擴張ならびに統制をはかつた、過ぎては北鐵の買收、日滿郵便條約の締結、鐵道營業法及び私設鐵道法近くは電氣通信法の制定、滿鮮鴨綠江共同技術委員會の設置等皆然りである、而かして本部は事業の重要性に鑑み目下各種法令の制定を急ぎつゝあるが、豫て懸案であつた私設鐵道補助法及び自動車運輸事業法等も遠からず公布の運びとなり、また地方發展の現狀に順應せしむるため本年度より三ヶ年計畫をもつて鐵道及び自動車運輸事業路線ならびに河川港灣の交通經濟基本調査を初めとし、郵便機關の擴張をはかる目的の下に郵政五ヶ年計畫を樹立、これが達成をはかりつゝあるをも立てその成果も期して俟つべきものがあると信ずる、以上の計畫はいづれも地方機關と密接なる關係を有するに就ては各官におかれても克く中央の意を體してその達成に協力せられたい、なほ昨年末公布せられた郵便法は來る四月一日より實施せられるが、該法令は中國時代における營利的經營方針を排除し事業の公共性を强調することを大綱とし大衆の利益を考慮し私權の保護に充分の意を用ひてゐる、しかれども事業施設の普遍化をはかり、その運營を圓滑ならしむるため大衆の積極的應援を要求し殊更に郵便の特權を强化した、從つて本法令の實施に當つても地方官署の協助を切望する

孫財政部大臣

御承知の如くわが帝國は今や第二期建設時代に入り、昨年までに建設せられました基礎工作の上に、より建設的なる工作を進むべき機運に到達致しましたのでありますが、この時期に際しましては、本部のとるべき根本方針が所謂第二期建設工作の基礎方針に即し、財政、金融の諸般にわたりなほ一段と整備充實を期するにありますことは多言を要せぬことゝ存じます、即ち今後における財政、金融政策の根本眼目は所要の國庫收入を確保すると共に通貨の安定をますます確固不動のものたらしめ、一面において國民負擔の衡平輕減を圖り他面金融の圓滑を策して國民經濟の發展、產業の開發に具へもつて第二期建設工作をして有終の美を收めせしむることであります

以下內國稅、關稅、專賣諸制度ならびに金融に大別しその概況と今後の方針を申上げ御參考に供し度いと存じます

△內國稅制度

內國稅制度については建國以來國民負擔の輕減乃至均衡ならびに產業助長の見地からその整理統一をなすことをもつて根本方針と定めその整理を行ひ、昨年に入出產糧石稅、酒稅、營業稅捲煙稅の主要稅目についつて引續き地稅、契稅、煙稅、印花稅等の諸稅について全國的整理統一を斷行して參りまして今や內國稅制度は殆んどその舊態を一新し、近代的稅制の面目を具備するに至つたのでありますが、更に昨年末には省地方稅附加稅制度の創設に伴ひ地方稅費制度の整備統一を見たのでありますがこれは國民負擔の均衡輕減と稅務行政の效率化を期する上に多大の效果があると存じます

今歲入狀況を觀察致しますと國民負擔の著しき輕減にも拘らず昨年度十一月末までの歲入實績は五千百十二萬餘圓でありましてこれを前年度同期の四千二百十二萬餘圓に比較致しますと九百餘萬圓の增加を示してゐるのでありますがこれは全く產業の開發、國民經濟力の著しき進展の結果であると存じます、なほ今後は地方稅制度、關稅專賣制度等との關係を一層整備し、租稅負擔の歸屬に關する綿密なる調査に從ひ、國民生活ならびに產業經濟に對する負擔の均衡輕減に向つて一段の努力を傾倒すると同時に、一朝有事の場合を考慮し、合理的にして彈力性ある稅制の確立を企圖する考へであります

△關稅制度

海關接收以來滿洲產業の開發を阻害し國民生活を壓迫するが如き關稅に關し數次の暫定的改正を加へると同時に、他方滿獨通商協定を締結し、また緊急貿易統制法を制定して貿易關係の調整を圖り、更に保稅制度の創設通關代辦人制度の確立等を斷行して、貿易の振興取引の圓滑化に貢獻して參つたのであります、これを貿易狀況について觀察致しますと昨年の貿易額は輸出五億九千八百六十七萬五千圓、輸入六億九千六十九萬三千圓、輸出入合計十二億八千九百三十六萬八千圓でありましてこれを前年度貿易額と比較致しますと、輸出においては一億七千七百萬圓すなはち約四二％輸入においては八千七百萬圓すなはち約一四％、輸出入合計においては二億六千四百萬圓約二六％の激增を示し未曾有の數字に達してゐるのでありますが、輸出輸入を對比致しましても入超額は前年に比し九千百萬圓約五〇％を減じて貿易尻の改善又顯著なるものがあります、かくの如き貿易未曾有の躍進の結果は關稅收入の方面にも當然反映致しまして昨年十一月末迄の關稅收入は八千三百九十八萬餘圓に達し前年度同期の七千七百十一萬餘圓に比較致しますと六百八十六萬餘圓の增加を示して居ります、誠に滿洲國が發展の動向を如實に示したるものといふべく欣快に堪へぬところであります　なほ今後さらに國內產業の助長、日滿貿易の合理的調整、國民負擔の輕減等を目標として關稅率制度の根本的改正を行ふと同時に各種徵稅通關制度に改善を加へて行きたい考へであります

△專賣制度

從來我國の事業種目は阿片石油の二品目と鹽の一部專賣であつたのでありますがこの中阿片、石油の二品目の出賣實績を申上げますと昨年度十一月末までの實績は五三、八九三、〇五九圓でありまして、これを前年度同期に比較しますと二一、九九二、八二〇圓、六九％の增收を示し、これを昨年度豫算額たる五七、四七一、〇四三圓に對比しますと八三％の收入を得てをります　一方昨年度十一月末までにおける專賣益金の實績は一六、八〇三、一四八圓にしてこれを前年度同期に比較すれば七、一一〇、七〇二圓、七三％の增收を示しこれを昨年度益金たる一三、二三三、〇〇〇圓に對比しますと一二七％の好成績を示し逐年成績の向上を示してゐるのでありますが、さらに本年度から鹽の全國的專賣ならびに火柴の專賣を斷行することになつたのであります

このうち鹽は民食に最も深い關係を有するものでありますから、歲入の許すかぎり値下を致す方針をとり、從來最高新秤白斤につき十圓一角六分の鹽價を七圓九角五分に低減することゝなりましたが、これにより國民負擔の輕減額は大約六百萬圓に達する見込であります、今後これ等專賣制度の運用につきましてはその公益的乃至國防的目的に從ひ價格の合理的調整、生產の增加配給の圓滑をはかり、專賣目的の達成に邁進する考であります

▲金融　最後に金融方面について申上げますと、貨幣制度については申すまでもなく、舊紙幣の全面的回收、日滿通貨等價安定、爲替管理等によつて今や全くその基礎を確立するに至つたのでありますが、今回滿洲興業銀行の設立に基く朝鮮銀行の撤退により漸次朝鮮銀行券の回收を圖ることゝなり、こゝに完全に通貨の全國的統一を完了し得ることゝなつたのであります、又國內金融については中央銀行支店の增設、普通銀行の整理ならびに金融合作社の增置により都市および農村における金融は著しく改善せられて來たのであります

昨年十一月末現在の主要金融機關の狀況をみますと中央銀行の分行は百卅八行、普通銀行は卅八行、金融合作社は百三社を算し、その預金總額は一億八千六百十萬餘圓、貸出總額は二億四千萬餘圓に達しまして一般としての機能を遺憾なく發揮するに至つてゐるのでありますが、なほ從來中央銀行が發券銀行としてのみならず殖產興業銀として機能を果して參つたのでありますが金融統制の上からみまして兩者を判然區別する必要があると同時に產業金融に向つて一段の努力を傾到する必要を認めまして、今般滿洲興業銀行を新設致したのであります、これによつて金融の分野が明瞭となり、今後政府の企圖する金融統制ならびに產業開發振興上に寄與するところ大なるものがあらうと考へます

將來政府と致しましては、新設興業銀行の機能を充分に發揮せしめ中央銀行の金融操作と相俟つて產業金融上に遺憾なきを期すると同時に、地方國內普通銀行の一段の整備强化、農村金融合作社の增設、都市金融合作社の新設およびこれ等の效率化を期し且つ金利の低下をはかりもつて中小商工業者に對する金融ならびに農村金融の圓滑助長を進めたいと考へて居ります

以上滿洲國財政ならびに金融の今後の方針についてその概要を申述べましたが、これは要するに前に申上げました滿洲國第二次建設の基礎的方針に則り、產業經濟の開發振興國民生活の向上をはかると同時に、現在の國際情勢に鑑み廣義國防力を充實するための基本的方策であることは多言を要せぬことゝ存じます　しかして斯くの如き重要政策の遂行に當つては中央、地方一體となり眞に擧國一致の實を擧げねば到底その全きを得ぬのであります、右のやうな次第でありますから各位は本部の意のあるところを諒解せられ、今後一層御協力下さらんことを切に希望する次第であります

治安第一主義より　一般行警整備へ

興安四省の警察機能刷新

興安四省の治安狀態は殆んど安定し、集團匪のみるべきものもないので、蒙政部では從來の治安第一主義より一般行政警察の整備へと轉換すべく警察機構の整備へ警察官吏の素質向上のため各旗公署の下に警察署を置き、警察機構の統制をはかると共に札蘭屯、王爺廟に警察學校を設立し警察官吏の養成に當ることゝなつた

警務科長會議第一日

興安四省警務科長會議は二十七、八兩日蒙政部會議室に開催されたが、第一日は午前十時より福原南省、上杉西省、坂水北省、高橋東省（代理）各警務科長、中央より依田次長以下關係各司科長事務官、關係各部代表者等三十餘名出席の下にまづ都間警務科長の開會の辭、國旗に對する最敬禮あつて後議事に入り博民政司長訓示、都間警務科長訓示、各省警務科長の管內狀況報告あつて午前の會議を終つた、午後は二時より蒙政部の指示注意、協議事項の議事を進め本日に引續き行はれ、今日午後は部外事項の指示あつて後懇談會を開いて二日の會議を終る豫定である

讀者の頁

獨言　山の神生

物價は騰る〳〵天井なし。しかし、いゝですか、しかし俸給は依然として―、これで良いものでしようかね。

今までわりに平和だつた新京新聞紙上も、これからはさぞ〳〵犯罪や悲劇の記事が滿載されることでしよう。

高い家賃に高い物價、そして安い俸給。割り切れない其の後に來るもの（？）

わざ〳〵小雀の手をひねるやうなことをせずとも、と思ひますがそれも、後の祭、それより何とか、善處しないことには、とんだ『樂土』になるんじやないでしようかね。

健全なる、國民を作り出そうとするなら先づ何が必要か？　そんなこと、植物を見ても解ること。

嗚呼、宜なるかな。こんなことで、良いものでしようかね。

內地は安い家賃で割り切れてゐるが。

白系露人を大量採用

【哈爾濱國通】哈鐵では今回哈爾濱同江間六百粁の自動車線及び滿濤線警備のため約二百名の白系露人を大量に採用することゝなり目下白系露人事務局と連絡し採用者の詮衡に當つてゐるが生活苦に襲はれた白系露人の喜びは大したものでワンサと押かけ係員は轉手古舞の有樣である、なほ採用になれば服や住宅を供給し諸手當を合せて四、五十圓見當である

營口稅務署出張所移轉披露

【瓦房店支局】營口稅務署瓦房店出張所は今回常盤街近藤氏新築家屋に移轉し本月二十三日は各官署警察署員各附屬地地方委員等を、二十四日は午後一時より各新聞支局町內側等をその樓上に招き近藤氏の落成式と稅務署の移轉各披露盛宴を張つた、席上近藤氏挨拶に次で松尾本社支局長來賓を代表して祝辭を述べ實に移つたが盛會を極めた

家庭

おむつの取扱ひは……叮嚀に注意深く
お母さん方よ、すべからく 研究的であれ！

赤ちやんにおむつをさせるといふことは、何時何處に於てもきはめて當然なことでありますが、世のお母さんは、たゞこれまでの習慣を受けつぎ、まもつて居られるだけで、健康のもとである「おむつ」については、どうかもう少し頭を働かせ、研究的であつてほしいと思ひます。

■……では……■ これまでのおむつにどういふ缺點があつたか調べてみませう。先づ、ゆかたの古などで長方形の輪にぬつてあるもの、それを三枚も用ひて間へさんだり、まわりをくるくる卷ひたりすること、そしてその上にゴム引のおむつカバーをすることなどでせうが、第一にそれでは足の自由が非常にさまたげられて、足から腰の發育をおくらすばかりでなく、足の關節をまげてしまふことさへあるのです。外國人に比べて日本人の足がまがつてゐる理由をただ疊に坐るからとだけではすまされなくなりました。次にずり下るからといふので、お腹の上の方までおむつをもつて行くのが普通のやうです。

■……その……■ ためには、肪骨の上を壓迫する事になるので、大變よくないのです。次におむつカバー、ゴム引のをさせておくと、外までしみ出る事がないので、お母さんは大變らくでせうが、そのためにぬれたのを其のまゝさせられてゐる赤ちやんは、皮膚呼吸はさまたげられる。からだは冷えるといふ樣な事から惡い影響は大人の想像以上です。

■……さて……■ ではどんなおむつが理想的か、アメリカ、ヨーロッパには、おむつに大變よい生地の布がありますが日本で簡單にお安く求めようと思ひば、まあ多は白の綿ネル、夏はサラシでせう。それを相等大きい長方形に造つておいて（兩方とも大巾六〇—七〇センチ大位、なほサラシの方は薄すぎますから、二枚にして）適宜に折りたゝんで足の間にはさみ兩脇でとめるのです。とめる前後に紐をつけておくのもよし、注意して使へば安全ピンでもよし、たゞはさんでおくだけでも、その上にやはらかい毛糸編のカバーをすればおちる心配はありません。毛糸のカバにしてもあまり長くないものを用ひると、前にも申しあげたやうに、胸のあたりまで來るやうなのはさけることです。

お料理獻立
鰤雪だるま燒と雀龍田揚

これは雪をしのばせる一寸したお客料理でございまして田芹のゴマ浸しでも添へますと今年のお勅題「田家雪」にちなむものになります。

【材料】（五人前）鰤 小串（一寸、二寸）五切 雀 五羽 白酒 胡麻油 片栗粉 味淋 鹽 醬油 —少々宛

鰤は薄鹽して二時間してから洗ひ金串を打つて火にかけ、白酒を味淋でといたものをつけては火にかけます。雀は開いてたゝき醬油にからんで片栗粉をまぶして揚げ二つに切ります。

初春新粧
荒れた肌を整へませう

◇…荒れた肌を整へるには、毎夜就寢前にコールドクリームでマッサージすることは申すまでもありませんが、それでもなほカサ〱した皮膚の人は、コールドクリームをたつぷり顏に塗りつけて、別に脫脂綿を顏の大きさに切り目と口と鼻を開けてお面を作ります。

◇…それにやゝ脂肪性の化粧水をヒタ〱に水氣のたれぬ程度に浸し、糸で耳にかけてそのまゝお寢みになると、就寢中に程よく脂肪分が吸收されすべ〱した肌になります

◇…尚ほ、血色の惡い人は、卵の白身に日本酒を一匙入れてよくかきまぜ、之れを脫脂綿のマスクに浸して前記同樣に就寢中に被ります。これは血色をよくする上、色を白くする作用もあります。

◇…尚ほ、翌朝は石鹼や洗粉は使はず、冷水か、微溫湯で輕く洗つてガーゼの手拭ひでそつとふき、それからお化粧をします。

出鱈目でない 藥の注意書
—食後卅分をどう守ればよい—

お醫者さんのところでくれる藥に「食前三十分」とか「食後直に」とか注意を書いてあるが、あれは別に嚴格な意味があるワケでもない。しかし食慾を進める樣なもの——例へば酸の樣なものは食前に服むのが良く胃を害する樣なものは大抵食後に、又、早く吸收させたいと思ふ樣な藥は空腹の時にしかし強く吸收しては却つていけないと思ふものは食後といふ工合に大體わけてある

■丸■ 藥とか錠劑などは、この頃ではそんな事は稀であろうが、以前はそのまゝ解けずに便と一緒に出て終つたものもあると云ふ。故に丸藥とか錠劑などは少し嚙みくだいてからのんだ方がよいと思ふ。

■又■ よく藥はお茶でのんでは效目が薄くなるといはれてあるが、例へば鐵材の樣なものはタンニンに變化するから、お茶はさけた方がよい。その他はお茶でのんでも別に變りはないが、なるべくならば白熱湯を用ひる方がよい。又子供に藥をのませるに場合には砂糖とか乳糖をまぜても效力變かりなく、それでも厭やがる子には鼻をつまん、口を明けでたとたんにのませる方法をとるとよい

子供の頭は毆らないで下さい！

（亂暴）な親になると、よく子供の頭をなぐる人がありますが、それも一度や二度ならともかく、度重なると、子供の頭が變になり神經質になつて了ひます。何故そんな風になるかと申しますと、大人の頭蓋骨と腦の間には、膜が出來てゐますが、子供の頭には膜が薄く、頭蓋骨のすぐ下に腦がありますから、骨と腦をの間に振盪が起り、そのため軟かい子供の（頭蓋）骨が變則狀態になり、やがて神經質にみちびくのです。從つてこのなぐるといふ事は、親としての折檻を通り越し、子供の一生を陰慘なものにして了ふ事になるのですから、くれ〲もさうした態度に出ないやう、又さうした親があつたら、親切に說明して止めるやうにして下さい。

今日の話

△古事記完成獻上さる（和銅五年）
△德川綱吉生類憐愍の令を下す（貞享三年）
△西鄕隆盛正妻を迎ふ（元治二年）
△田中顯助（光顯伯）紀伊日高郡に身を隱す（元治二年）
△白瀬中尉南極に達す（明治四十五年）
△上海事變火蓋を切る（昭和七年）

ラヂオ けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）廿八日（木曜日）

朝
七・五〇 ラヂオ體操（東京）
八・一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
八・一五 中等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
八・四〇 朝の音樂（大連）
九・三〇 經濟市況（東京）
九・四五 建國體操
一〇・四〇 經濟市況（大連、新京）
一一・〇〇 家庭講座（大連） 圖書館より觀たる最近の女性と讀書 大連圖書館司書係主任 大佐三四五
一一・二〇 料理獻立（大連）
一一・三〇 家庭メモ

晝
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）
〇・〇五 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 ニュース（東京、新京）
一・〇〇 經濟市況（大連、新京）
三・〇〇 經濟市況（大連、新京）
三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京、新京）
四・[illegible] [illegible]市況（大連、新京）
五・二〇 ニュース（鮮語） 子供小說（鮮語） 家庭教訓にはラヂオが第一 洪鵬基

夜
六・〇〇 子供の時間（哈爾濱） 唱歌 哈爾濱桃山小學校兒童 ピアノ伴奏 茂田
一、齊唱 二、（イ）粉雪（ロ）私達（ハ）雪景色 獨唱 二年生 霜夜のいたち 森山みどり 三、齊唱 梅 四、二部合唱 谷間の梅 多の野 五、獨唱 六年生 近藤明子 六、齊唱 あはれの少女 七、獨唱 六年生 故鄕の廢家 立山常子 八、三部合唱 歸省
六・二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
六・二五 演奏會中繼（記念公會堂より） 平壤歌舞團
六・五五 カレントトピックス（東京）
七・〇〇 ニュース（東京） ニュース、告知事項 番組豫告（新京）
七・三〇 上海事變記念の夕（東京） 講演—日比谷公會堂より中繼— 上海事變五周年記念日に當りて 海軍大將 野村吉三郎
八・〇〇 軍歌と吹奏樂 海軍々樂隊 指揮樂長 內藤清五 一、大序曲「一八一二年」チャイコフスキー作曲 外二曲
八・三〇 琵琶 笠置の御夢 豐田靜芭
八・五五 物語 戰死者を弔ふ 海野啓一・作 岡田嘉子
九・三〇 時報、ニュース 告知事項、氣象通報 番組豫告（新京）
一〇・〇〇 ラヂオ隨筆（哈爾濱） 繪の見方 勝田秀堂
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

上海事變記念日の夕
戰死者を弔ふ "物語" 岡田嘉子さん
後八・五五 東京より

（日本）國民として到底忘れることの出來ない上海事變、その事變突發の當夜、北四川路の北、陸戰隊本部に近い愛生社の看護婦であつたかよはい大和撫子が語る數々の思出です。……たゞさへ眞暗い眞の闇に豆を煎るやうな銃聲……ふと見るともう三義里あたりは眞赤な火、ハツと思つて窓を閉めやうとする途端パラパラと屋根の上に碎け落ちたもの……彈丸だつたのです。生れてはじめて浴びた彈丸の洗禮……婦長の命令で、早速仕度して陸戰隊の病室に行きますとゝもう（そこ）は重輕傷者で一杯で、軍醫長は蠟燭の灯の下でメスをとつて手術中です。婦長の指揮の下に看護兵のお手傳をしますと、銃聲は益す烈しくなるばかりひつきりなしに擔架で運ばれてくる死傷者、その間にも霰のやうに碎け散る彈丸、銃聲の中に混る砲彈の炸裂する音……がして次第に展開されてゆく壯烈な場面は數ふるに遑なく我陸戰隊の勇士がたてた輝しい武勳の數々と鬼神を泣かしめるその最期、死して永遠の生命を得た皇國の軍神を語つてその英靈を弔び追憶はそれからそれへと盡きません。

……岡田嘉子さん……

"軍歌と吹奏樂"
大序曲「一八一二年」外二曲
後八時（東京）

海軍々樂隊 指揮樂長 內藤清五

一、大序曲「一八一二年」 チャイコフスキー作曲

一八一二年、全歐を征服したナポレオンが長驅モスコーを衝き悲慘な敗走をしたと云ふ歷史的事件を記念する爲にこの大序曲は作られた。フランス國歌と入り亂れるロシア國歌、凡てを包含する壯大な讃美歌の響き—今日では通俗名曲と云はれる程廣く知られ、無數の序曲の中で燦然と輝いてゐる。

二、意想曲「風雲の上海」 海軍々樂隊作曲

昭和七年上海事變に於ける我海軍の壯烈なる奮戰をしのびて松島中佐案書により作曲したものである尚この曲の中では次の二曲の軍歌が歌はれる

（イ）大村水兵 浦路耕之助 作詞 成田藏已 作曲 海軍々樂隊 編曲

江南未だ春淺き、一月末の午前二時、在留同胞三萬の、生命守りて陣につく、陸戰隊の勇士等は、三義里指して進擊す

それを見るより敵兵が、闇にかくれて屋上の、窓より我を亂擊す、たまは霰かはた雨か、勇士の上に降りそゝぐ、さぐるすべなき市街戰

（ロ）忠魂碑除幕式の歌 酒井慶三 作詞 成田藏已 作曲 海軍々樂隊 編曲

すめらみくにに身を捧げ、鎭れし海の勇士を、永久にまつらん石碑は今日しも高く築き成しぬ

三、行進曲「國民の意氣」 海軍々樂隊 作曲

我が帝國國民の意氣を遺憾なく表した勇ましい行進曲である。

笠置の御夢
豐田靜芭さんの琵琶
後八・三〇 東京より

聖人夢なしと云へど、孔子尙靈夢を說けり、神靈相通づるところなど感應なからんや、さても後醍醐天皇は、天資英邁にまし〱て夙に維新の大業を思召し、忠義の士を語ひ給ひしも、逆賊高時の勢ひ鋭く、危く都を逃れさせ、笠置の奧の笠置寺に、御座を移させ給ひける、頃は元弘二年初つ方、都は花まつ時ながら、嚀も洩れぬ深山路や、谷の流れの音高し、樹々の梢を吹き荒す、風は龍の御衣にふれ、雲霧御所を覆ひては、雨のしぶき玉體をうるほす、御所とは名のみ山寺の、賤が伏屋に異ならぬ、朝な夕なの御住居いとも畏き極みなれ、折しも賊兵雲霞の如く、六波羅さして集り來る、コワ是れ天命を競々と、誰れ防がんとする勇氣もなく、天運ここにつきしかと、叡慮を深く惱ませ給ふア、いたましや、一天萬乘の大君にてまし〱ながら、際もる風をいとはせ給ふすべもなく、しとゞに濡れし御枕に、御夢さへも圓かならず、時に忽然と二人の童子、帝の御前に顯はれてうや〱しく申上る樣、帝此處に御座あつては、龍體危く候ほどによきに御座所を設けて候、あれ御覽候へとさし示す、彼方にあたり、一本の枝葉しげれる大樹ありて南の枝ことに秀でたりあやしや樹下には、都のまゝの榮宸殿、百官有司居並びて主上を迎へ奉る、さては都に歸りしかと、思はず進まんとし給へば、さつと吹きくる一陣の怪風、消えであとなき御夢なり、帝不審に思し召され、北畠親房卿を召され、夢のよし聖しきかせ給ふ、博學多才の親房卿、祝し奉り申上る樣是聖運のひらかせ給ふ、神の御告げと覺え候、樹の枝南をさし示せるは、楠といへる文字にて候、臣かねて河內の國に楠左衞門尉正成とて、勤王の志厚く、深く兵略に通じたる、古今稀なる名將ありと、聞及び候なりとく御顧み遊さるべしと申上ぐれば、帝大に叡感まし〱て、たゞちに勅使を遣し給ふ、つゝめど光る金剛山、千早の奧の埋木も、天運めぐり時を得て、赤坂山に咲き香ふ、正成勅書を押戴き、天を拜し地に祈り、我誓て國賊を亡ぼし宸襟を安じ奉らんと、一族郞黨をよび集へいづれも勇氣凜然と、赤坂山のいたゞきに、菊水の旗をさつとぼかりにひるがへせば、響のものに應ずる如く、諸國にひそみし勤王の士、吾も〱と旗上げせるは、勇ましかりける勢なり、賊將大佛貞直これをきゝ、さらば先づ赤坂山を踏りて、笠置の山に及ばんと、時を移さず數萬の大兵怒濤の如くおしよせ、赤坂城をとりかこむ、見渡す限り野も山も、旗さしものに埋まりて、十重二十重にとりまきつゝ、吽と擧げたる鬨の聲エイヤ〱と攻め上れば一とたまりもなく見えたりしが、城將正成が智謀の妙計、戰ふ毎にうち破られ、風に木の葉の散る如く、見苦るしくも引上げける、正成たゞちに御所に馳せ參じ、闕下に伏して奏上し奉る樣、此度天意により賊を退けて候、されど大軍再擧して、御所に攻めよすべく覺え候、さはれ皆これ烏合の鼠輩正成が一族郞黨は數百騎にすぎず候へど、皆義を金鐵の堅きに比し命を君恩の爲に輕んず、敵を破る事方寸のうちに候、たゞし戰場の習はしにて候へば、一旦の勝敗はともかくも、正成死せずときこし召さば、聖運遂にひらけ奉るべく御心安く思召され候へと、いとたのもしく申しけるげにや、忠臣正成が、かほりゆかしき菊水の、淸き流れはにごりなき、神の御告の武士や、大業定むる礎と君臣擧てよろこびの、まゆをひらくぞ芽出度けれ〱。

上海事變五周年記念日に當りて
海軍大將 野村吉三郎

本日は上海事變勃發五周年記念日であると申すまでもなく該事變は帝國として已むを得ざる正當防衞の手段であつて東洋永遠の平和の建設の一段階であつた。幸にして我海陸軍將士の勇戰奮鬪によりこの不幸なる事變も短日月の間に解決したのであるが幾多忠勇なる有爲の士を失つたことは誠に痛恨に耐へない次第である。然しながら我々はこの尊い犧牲が日支兩國否東洋永遠の平和のための礎石として永劫に光を放つべきを確信するものである。本日は當時第三艦隊司令長官として親しく勞苦を共にした亡き戰友の英靈に對し深甚なる感謝の意を表すると共に當時示された擧國一致の後援をしのび今や無條約第一年の當初に當り更に各位の協力奮鬪を希ふ次第である。

……野村吉三郎大將……

學藝

哈爾賓通信（一）

細川明

序にかへて

桃北君から手紙が來た。それは何んでもいゝから原稿を書くやうにとのことである。尤も新京をたつ日原稿を書く約束をして居たにかゝわらず、僕は僕自身の事情で書けなかつたのでその催促だと云つてもいゝ。

この「通信」は僕の知人に書くのである。從つて僕をご存じない方にはつまらないかも知れない。讀んで戴くことさへ恐縮なのである。併しこの欄をお讀み下さる方は常に僕の友人であり、僕の知人だと思つて居る。この人達の爲に「通信」を送りたいと思ふのである。

當地へ來てから二ケ月になる。何を書くか知れないけれど、何か書くであらう。僕は新京を去つた日のことを餘り書かない。丁度桃北君が書いてよこした短歌があるからそれを紹介して置き度いと思ふ

雪深き巷に逢ひて別れたる後姿ほれぼれと高かりしかな　─桃北─

彼の葉書の端に註があつて（此はウソ也）と書いて居るが雪深き巷であつた事だけは事實である。

─街─

哈爾濱には電車がある。それは僕自身をすつかり嬉しくさせた。この僕の言葉に君はある苦笑を感ずるであらう。併しこれは僕の眞實の告白なのだ。僕自身でさへ、實際、子供らしい喜びに微苦笑を感じて居るのである。同時に僕自身が現代の文化から可なり取り殘された田舍者になつて居たと云ふことを自覺させられたのである。電車、それは廿世紀的な存在ではない。寧ろ、十九世紀あたりの古色蒼然たるものであるかも知れない。

僕はこの乘物に對して子供らしい喜びを感じたのは恐らく內地の文化に接して居た過去を髣髴せしめる媒介物を發見した喜びを自覺したと云ふ事になるかも知れない。僕はさう思つて居る。僕はこの不思議な心理狀態を解剖する方法として、この結論をもつて來るのが、最も、利巧な、そして最も容易な方法だと思つて居る。

哈爾濱の街には歷史がある。それは決して東洋の文化ではない。あの民衆に對する戰慄すべき彈壓を敢行した「ツァー」の文化がある。從つてハルビンの街には歐風化された文化史があるのである。僕は歷史の有する街に愛着を感ずる。それは文字に表現出來ない嬉しさをその雰圍氣の裡に感ずるからである。

中央寺院の鐘の響に詩があり美がある。街の道路を見ても露西亞が一六世紀中葉より東方侵略の歷史を語つて居る。そして、一九一七年歐洲大戰の餘波を受けて吾が平家の沒落を物語るやうな悲慘な末路を辿らねばならなかつた「ツァー」の哀傷が漂つて居る。故國を失つた白系露人の姿には故國に對する哀慕とソ聯に對する嫌惡の情が明刻にきざまれて居るのを發見することが出來るのである。

僕は幾人かのこのやうな人々を知人に持つて居る。若し僕が「ボルガの舟歌」を唱つたとすれば、彼等は愉快に合唱するであらう。だが、嘗て日本に於いて、メーデーの時勞動者が唱つた「革命歌」をうたつたとすれば、彼等の顏面に苦痛と嫌惡の情をこめた哀狀が現はれ「部屋の空氣が濁る」と答へるであらう。

哈爾濱の街はエロチシズムの充滿して居る街である。だが、この廢頽性は資本主義末期時代に惹起したブルヂョアジーのそれではない。生きんが爲にあえて遂行しなければならないエロテシズムである。そのエロテシズムには悲慘さがあり、憂鬱さがある。苦痛があり、人生のあらゆる罪惡を含有して居るのである。

僕は金髮のロシア娘より健康なエロテシズムを感受することが出來ない。それは不健康それ自身のものである。嘗て、近東兄は哈日の文藝欄の中に彼の詩を發表して居たのを讀んだ事がある。それはボードレールの「惡の華」的なものであつた。若し僕が書いたとしたら決してあのやうなものを書かないであらう。書き遲れたけれど、それはプロストテイテウトの部屋の描寫であつた。

僕は書くとしたら、エロテシズムの中に彼女等の悲慘さを書くであらう。生きる苦しみを書くであらう。生きんが爲に賣らねばならない彼女等の肉體にあらゆる同情を捧げるであらう。

あるロシアの女は次のやうに語つた。

「妾は二回結婚した。妾は彼等を愛して居た。併し彼等は二人共貧乏だつた。彼は妾の生活を維持してゆけない收入しかなかつた。妾は必然的に別れなければならない。その結果、妾は遂に別れたんです。」

「それは、お氣の毒ですね。だが、貴女の場合やうに職場を發見出來れば幸だけれど、若し出來なかつたとすれば一體どうするんだらう。」

「職場を發見出來なかつたら…、大低の場合發見出來ないでせう。彼女達は彼女達の肉體を賣らねばならない。キタイスカヤ街を行つてご覽なさい。生きる爲に肉體を賣らねばならない露西亞娘が氾濫してゐるぢやありませんか」

彼女は悲しさうに顏をしかめたかと思ふと默念として空間を眺めて居たが、再び、彼女の仕事である算盤の玉をかちかち音をたて初めた。

若し、君が哈爾濱驛前に立つて、モストワヤ街を行く爲に左手の方へ進んで行つたとすれば、モストワヤの入口に君の目に入るあの看板を發見するであらう。それは「祇園遊廊行道案內」と云ふ看板である。僕はこの看板を眺めて哈爾濱らしいと心の裡で思つた。市公署のお役人の寬大さに感心したのではない。何んだか知らないがなる程と思つたのである。地圖も詳しく書いてある。

「祇園遊廊」とは京都だけだらうと思つて居たのは僕の認識不足なのである。なる程、その看板の側には東本願寺の凡そ寺院らしくない建物がある。

僕は看板に書いて居る親切な道しるべを辿つて祇園遊廊の方へ行つた事がないから解らないけれど、この調子だと八坂神社もあるやうな氣がするのである。僕は今ペンを走らせながらこの看板を京都の四條通邊りへもつて行つて立つたとすれば面白いだらうと考へながら獨りで苦笑して居るのである。

恐らく心臟の弱い京都人は腰をぬかすだらうと思ふのである。京都の娘達はその看板の側を敬遠して通らなくなるだらう。學校の先生は市役所へ教育上面白くないと云ひに行くだらう。

さすがに滿洲である。さすがに「滿洲の巴里」ハルビンである。僕はさう思へてもう一度嗤ひたくなるのである。

尤も角、哈爾濱の街はエロテシズムの街である。そのエロテシズムは前に書いたやうにユニークなものである。旅行者はこの街に入つたとすれば誰でも一驚を喫するであらう。丁度、僕はD・H・ローレンスの「チッタレイ夫人の戀人」を讀んだ時と同じやうに。

國都柳壇募集吟

一、雜吟　十句

一、題吟（句數無制限）

「日曜日」一週間せつせと働いた報酬である樂しい「日曜日」を句にするのは日常吾人の生活から見た句が出來る事と期待します。先輩の句に

「日曜日たまにはバケツ提げてみる」

句主の氣持がはつきり見へるこんな句が新しい句だと思ひます。

「約束」平凡な題です毎日どんな風に嬉しい約束、悲しい約束が行はれて居るでせう、その內幕をのぞく樣に句に表して下さい。

「約束が違ふ旦那は株で損」

こんな約束の場合もあります。

「スケート」戶外に出よと叫ばれてゐる今日スケートの題はふさわしいと思ひます。スケートの稽古、初めから好きになり、上手になり、選手になり之れもだんだんがあります。見物をしてゐてもスケートは面白さうではありませんか。

一、〆切　二月十日

一、宛名　慈光街滿日會館　松尾小女郞宛

吉林句會報

短日や塔より低く日はめぐる　伯陽

暮早し鯛賣る女戶に立ちて　茂十

雲光りなき短日の稍ゆる　無果花

鐵兜北斗に冴えて髯氷柱　砂人

ベル押して應へに外す耳袋　九樂

ネオン早色を放ちて日短　詩有朗

髯氷柱龍の繪に似た牛の顏　東山

とかくして短日の晝餉ぬきにけり　柳風

碧眼の濁りわなゝき髯氷柱　山彥

日短し夕の炊ぎ灯を呼べり　南涯

凍て髯の露人鋭き目を持てり　村路

學藝消息

△細川明氏　哈爾濱馬家溝分部街十七號ノ一に轉居

新春隨筆

鈍者壽

松村冬木

二日にもぬかりはせじな花の春

旅を？とし造化の心を心とし、自ら風羅坊と稱して生涯を行雲流水の中に終つた松尾芭蕉の芳野紀行中、元祿元年歳旦に目出される句であつた。

久々に伊賀の鄕關に入つて逝く年の感懷を一盞に托し、とうとう元日は寢忘れてしまつた風羅坊の面目が伺はれる。世にあらがい、人と諍ひ、功利名聞に青年期の情熱を傾け盡した所謂大俗人が──見る處花にあらずといふ事なし、おもふ所月にあらずといふ事なし。像、花にあらざる時は夷狄にひとし。心、花にあらざる時は鳥獸に類す。夷狄を出、鳥獸を離れて、造化にしたがひ、造化にかへれとなり（笈の小文より）と喝破し、一念發起して江戸を發つてから初ての正月を生れ故鄕に迎へた。が寢忘れた元旦の心易さよりも、定めない一生の旅ではあつたのだらうけれ共、まだまだ先を急ぐ旅心がほのかに潛んでゐたにちがいなからう。

此樣な事を思ひ乍ら、渡滿以來初ての靜な正月を（現實の周圍にも、心境にも）送つて七草の日、南滿から來京した親しい友人を迎へて、誰もがするやうに、昔の同窓の話に花が咲いた。が二人の話頭に現れたE君の近況は同君が學校時代から變り者であつただけに、一入あはれをおぼへるものだつた。

講堂の日向に猫脊を干し乍ら、辨當箱の包紙を捻つてはゲテ物の長煙管に塡めてぽかぽか吹かしてゐた。

─おいE君、それは何ぢやい？」

「うん、これか？御覽の通り煙草だ」

と濟込んでゐる無邪氣さを可笑しがつて

「新聞紙を喫つて煙草の味がするかい？」

と訊けば

「贅澤言ふな、錢のない時はいつも之ぢやから慣れとる少々からいには辛いが、味はどうでも煙だけ出ればいゝのだ。この青い煙を見い、貴公のチェリーの色と同じぢやが樂み亦同じからずや」

と呵々大笑し乍ら卒業してしまつた。其後大阪の一流銀行の某市支店に勤務し主任級になつて安氣に暮してゐると思つてゐたが、謹賀新年の序によこした便りでは

──粒々辛苦貯め得た二千金を、銀行御法度の株ですつて終ひ一文無しの正月を迎へる趣味と實生活の符合しない生活は悲劇だ、確に。趣味と謂へば、倉敷のY君が此頃刀劍の蒐集鑑定に凝つてゐる。僕も同君の教導を仰いで刀劍趣味に轉向した。資本主義より尙武主義へ……だ。但古刀と新刀の區別は未だ解らない─

と泣きたい氣持ちを筆硯に押へて相變らず飄けてゐる。

今頃は、瀨戸內海の海光に目をしよぼつかせて、例の紙煙草（紙卷にあらず）を喫つた頃を思出し乍ら、伜の叩く七草打の唄でも聞いてゐるだらう……と南滿の友人と淡い氣持ちで別れた。

今日は、正月から更に讀直してゐる古俳諧曠野集卷之六で

鋭者夭（ときものはいのちみぢかし）

散りはてゝ跡なきものは花火哉　桂夕

鈍者壽（にぶきものはいのちながし）

鷄頭の雪になる迄紅かな　市山

に逢着した。人の一生も、個人の性格の變轉の中にも、此樣な事象は常住現はれて來る。

今年の干支は牛の年だ。世間並に、時流に投じて「鈍者壽」と納つて居たいが、さて此の小ざかしい謀反氣に安心立命を與へ得るかどうか？蕉翁の歳旦の句に續いて曰く

たれ人の手がらもからじ花の春　釋古梵

と……（二五九七、一、八）

国都医院案内
本欄一手取扱　滿洲弘報協会

小兒科専門　吉野医院　入院隨意　新京神社南角　電3・五二四三

小兒科専門　太田医院　入院隨意　新京神社南横　電3・三八三九番

呼吸器科　胃腸病科　レントゲン科　三谷医院　新京崇智路一〇八　電2・四八六九番

産婦人科　花柳病科　内科　小兒科　外科　女醫 松井艶子　肥後医院　院長 肥後弘子　ダイヤ街若松町朝日通　入院往診隨意　電3・五七〇九・二三二九番　醫院 産婆 松元千代

新築落成　産科　婦人科　【病室完備】　鈴木病院　醫學博士 鈴本紀　新京和街七〇二（白梅森南三丁）　電2・一八八七番

産科　婦人科　田島医院　女醫 田島静子　新京興安大路四一九　電2・二六〇七番

内科・花柳病科　産婦人科　安達医院　入院隨意　日本橋通城内入口　特別市永新莊一〇五　電2・一二九〇番

一般外科　内臓外科　痔疾性病　大森医院　新京永樂町二丁目　電3・四七四三番

院長 醫學博士 饒村佑一　産、婦人科　内、小兒科×各科　皮、性病科　専門　新都病院　本院 新京慈光路　電2・二二〇六・二五七番　分院 新京梅枝町　電3・二七六四・六四八〇番

小兒科　内科　堂脇医院　醫院 産婆 天野ヲサヱ　新京吉野町一丁目　電3・五九一一番　ココイイ　日下醫院新築中（墹所中央通西公園前）

皮膚・泌尿科　外科・性病科　（入院隨時・日本救療所）　同仁医院　院長 市橋貞三　新京富士町二丁目　電三・二六〇六番

内科　性病科　産婦人科　【入院隨時】　畑医院　主 畑 基　新京新發市場東入 モンテカルロ南隣　電2・一三一〇番

内科・外科　小兒科　肛門　男女性病科　松本医院　日本橋通り　電3・三七五六番

産婦人科　婦人内科　花柳病科　吉野町四丁目廿一　康徳医院　女醫 柴田すぎ　病室完備　入院往診隨意　電3・五三九七番

上山醫院　院長醫學士 上山源六　外科性病　入院隨時　朝日通二十一番地　電3・五七九五番

備設レントゲン　山崎歯科　中央通西公園前　電3・五八〇三番

眼科専門　【入院隨意】　知識眼科　醫學士 知識吉彦　新京大和通り　電3・六六四六番

内科・小兒科・産科　婦人科・物療科　善生堂医院　院長 河野五百里　（記念公會堂前）　電3・三一七一番

小兒科　内科　花柳病科　至誠堂医院　電3―五六〇六番　東三條領事館前

内科　皮膚科　性病科　泰東医院　大經路入十三號　民政部より南一丁目　電2・三九五一番

眼科専門　羽牟眼科　醫學士 羽牟武志　祝町青島ビル二階　電3・四二五五番

内科　外科一般　【入院室完備】　順天医院　院長 醫學博士 小橋茂穂　日本橋通中谷時計店向入ル　電3・三八九〇（受付）　3・三六七七（病室）

新築落成　小兒科・内科　花柳病科　病室完備　植医院　新京興安大路二一五　電2・一五八〇・二九九八番

産科　婦人科　【入院隨意】　堀山医院　新京露月町二丁目　電3・三一八〇番

長春醫院　院長 徳丸スガ　小兒科　【入院隨意・往診隨時】　新京神社ノスグ前　ムニヨイ　電3・六二四一番

産婦人科　花柳病科　内科　【産室病室完備】　中市医院　新發病院東門前　電3・三九〇二番　（日本赤十字社診療所）

淺井醫院　小兒科　【入院隨時】　新京崇智路六一六　（崇智路ト興亞街トノ交叉點）　電2・一六〇五番

門専　科病　病科　柳門　花肛　豊楽堂医院　豊楽路公設市場入口　電2・三二九七番

製造家より直接に　皆様の額ブチ店へ

金銀 寫眞 額椽 製造卸

油畫 繪畫 釣額 短册 類

各官衙學校會社御用達

新京中央通二十・郵便局前　合資會社 額一號　電話（3）四五三九番

商見美品に當場の牛乳券を！

牛乳は　柳川牧場

全乳一合七錢　場主 獸醫 柳川吉輔　電話（2）二八五七番

取扱品目

各國羅紗洋服附屬品一式

東亞ペイント諸建築材料

撫順石炭指定販賣店

SK　加藤洋行 新京支店　新京日本橋通二五

電話 石炭部 3 二〇三二・五三八八　羅紗建築材料部 3 三七三一

皮膚科　性病科　外科　（手術室、病室完備）

長岡醫院　長岡英夫

光耀路二〇四號（憲兵隊司令部東隣）　電話（2）三九五八番

在庫豊富

軍隊用品　酒保用品　卸

大和街三河町二十九番地　高木滿書堂　高木馬吉

電話長二一四三〇六　振替大連六三

此外文具類、雜貨等全部取揃へ有之候條多少に不拘御用命の程伏して願上候

結納品お揃へ致してゐます　赤木洋行

（三笠町）　電3 二二七三・六九三三

奥様方の福音

安い石炭を賣始めました　是非一度御試し下さい

新京高砂町四丁目二番地

共同石炭公司

事務所 電話 三・四八六九番

販賣店 電話 三・三四八七・四三三八番

記念公会堂前

病室分娩室完備

物療科

内科　小兒科　医学士 松本寿雄

往診入院隨時　善生堂医院　院長 河野五百里　電三・二一七一・六五三〇番

産科　婦人科　医学士 岩本勇

前判事

辯護士　正七位勲六等　引地寅治郎

新京朝日通五十九番地　電話（3）五九五〇番

家具と装飾の　品川洋行

新京日本橋通五九　電話 三〇六〇・二五九三・三一三一・二七七九

新發賣

香り高き床しき紫煙

満洲煙草公司

Fidol CIGARETTES　MANCHOU TOBACCO CO.,LTD.

WEALTH CIGARETTES　MANCHOU TOBACCO CO.,LTD　10 CIGARETTES　Push This end

5BATS　10 CIGARETTES　Cigarettes　MANCHOU TOBACCO CO.LTD

Good CROP　10 CIGARETTES　Push This end

五蝠牌香煙 五錢

大秋牌香煙 拾錢

富貴牌香煙 拾五錢

胡弓牌香煙 參錢

滿洲煙草股份有限公司

本社、工場 新京市臨河街二二〇一號

販賣所 新京市小五馬路口

電話 ③ 四四七二・四四七一

營業課目

技術正確　責任出願

● 鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續

鑛山測量

鑛山調査

鑛石分拆

鑛石鑑定

一般測量及製圖

青寫眞調製ニモ應ズ　御滿人ニハ通譯ヲ要セズ

新京八島通四四　電話長（3）六四四七番

滿洲鑛業社　社長 土方龜次郎

皮膚泌尿器科　性病科、一般外科、

入院隨時

同仁醫院　市橋貞三

新京富士町二丁目　電話（3）二六〇六番

品質向上の營城子、火石嶺塊炭

從來御愛用を蒙つて居りました營城子、火石嶺塊炭は近頃良質の層に着炭し品質頓に向上從前の物より火附き良く灰分少なく火力強く値段に比較して御徳用と存じますから一度御試用下さいます様御勸め致します

頭道溝持込値段

營城子、火石嶺塊炭壹噸金拾圓六拾錢也

御注文は左記各店へ御用命下さる様御願ひ致します

昭和十二年一月

日滿商事株式會社指定販賣店

松茂洋行　電（3）二二二〇四七二・二五三二・五〇六二

泰利號　電（3）二三〇七六九・三六六九

加藤洋行　電（3）二三〇六〇・五三八二

大昌煤局　電（3）三一四九

裕新公司　電（2）四〇二四

仁和洋行　電（3）二五八二

泰山行　電（3）二一五六

新泰洋行　電（3）二二九七

康昇號　電（2）一七七六

清和街強盜殺人事件

全警察機能を動員 徹宵して大捜査

犯人未だ縛に就かず

夕刊既報＝清和街代谷勝三氏方の舊正前の國都を俄然恐怖のドン底になげ込んだ兇悪なる三人組強盗殺傷事件は國都としては近來稀な慘虐性を帶びた犯罪だけに捜査當局は極度に緊張、日滿憲警をあげて一齊檢索に取掛つたが、一方捜査本部たる首都警察廳司法科長室には馬場憲兵隊長、石原新市街憲兵分隊長、首都警察廳金總監、連副總監、福田司法科長、飛田新京署、下田領警司法主任以下日滿首腦者全部參集約二時間に亘り鳩首協議を行つたが、午後十一時に至るも未だ犯人の手懸りがない（寫眞は代谷夫人）

首都警察廳としては事件發生以來日滿憲警聯絡の下に直ちに非常線を張り目下犯人嚴探中である、舊正警戒に日滿憲警とも警戒の第二期に入り、鋭意嚴戒中にも拘らず斯様な事件の發生を見たことはまことに遺憾に堪へない、一刻も早く市民の不安を除き度いと思ふ

兇暴極まる犯行 夫人は遂に絶命

次女はなほ昏睡狀態

夕刊既報＝特別市清和街三〇七號郵政管理局副局長代谷勝三氏（五〇）宅にしかも人通り絶へぬ眞晝間を大膽不敵にも押し入つて國都を戰慄の

坩堝 の中に投げ込んだ滿人三人組拳銃强盗殺人事件は同日午後零時四十分頃主人勝三氏は役所に妻女さくゑさん（四四）と姫路高等學校理科二年在學病氣靜養の爲兩親の許に十日前來京した長男泰彦氏（二〇）と次女恒子さん（一六）の三人が留守居中滿服に身を包んだ三人の怪賊は裏口から侵入、石炭殻を捨てんと臺所口から外へ出た夫人さくゑさんに幅一寸双渡り八寸位の屠殺用庖丁を以て左肩胛間部及右胸背部を突刺し深さ肺臓に達する致命傷を與へ、次女恒子さんは細紐を以つて頸部を絞扼し人事不省にいたらしめた、長男泰彦君は「キャッ」と臺所の悲鳴に驚ろきかけつけ覗いたところをピストルを突きつけられ逃れんとしたるもつかまり鈍器用のものにて後頭部を一したゝか毆打され骨膜に達する傷二ヶ所を受けた、長女とし子さん（二二）は活花の稽古に出掛け不在、危く難をまぬがれることが出來た、怪賊は三人を倒して臺所の次室三疊の間にあつた簞笥を上から下まで搔きまわし現金四十圓を强奪表玄關より悠々と出で街路上に姿をくらました、慘虐の家内は泥靴に荒されあまつさへ電話線はもぎとられ鮮血は點々と散つて血なまぐさく目を覆ふ悽慘さ、夫人は逸早く馳せつけた滿鐵塚本醫院長の

手當 を受けたが出血甚だしく午後三時四十分絶命、側らの次女恒子さんは約十五分にわたる人工呼吸の後興安病院に移し手當中であるが、未だ昏睡狀態を續けてゐる、長男泰彦君は蒼白として繃帶姿も痛々しく事件の當時をまざまざと追想させてゐる、右事件發生と共に國都全警察機能は擧げて時を移さず水をも洩らさぬ捜査陣を張り徹宵大活動が續けられてゐる

兇悪な犯人に頭部を强打され昏倒した恭彦君と頸を紐で絞められ人事不正に陷つた恒子さんは急報で馳せつけた塚本滿鐵醫院長等の手當で間もなく蘇生すると同時に興安病院にうつされ加療中である、病室二階二〇六號を訪へばカバーに遮られた電燈のにぶい光の中に眞白な繃帶で頭部を卷いた恭彦君は己が傷も忘れて傍らのベッドにあまりの恐怖に失神し母の死も知らず只か

夫人には豫感

淋しいから轉宅しやうと 數日前から云つてゐた

あちやんくと譫語を云つては泣き叫ぶ妹の身を案じつつ記者に

お見舞ありがたうございます、災難ですよ、何にもする間もなく何か十能のやうなものでガアーンとやられたので……私しの傷は大したことはありませんが、妹がこの通りまだ正氣にならず悶えてゐるので可愛想ですまはして探したやうですか家の中をあちらこちら掻きらものとりだと思ひます、一昨日は父の月給日ですからね

と語つてしばらく目を伏せて居だがやをら語をついで

先日から母がこんな街は淋しい淋しいと云つて馬鹿に氣にしてゐましたが、今から考へると何か豫感でもあつたのではないかとさうかと語る言葉の中にもつひ一時間前までの母の姿が目前に浮ぶやうであつた

連副總監談

右に關し連警察副總監は語る

只默々とお通夜

はからざる慘劇の演ぜられた清和街代谷氏宅……凍てつく二十七日の夜は更けてゆく、傳へ聞いて馳けつけた管理局關係職員の自動車のヘッドライト、氣味悪く浮んだ街の奥の間から流れて來る讀經の聲に一入うらさびしい、廿七日お晝前、花の稽古に行く時麗しく着飾つてゐた長女とし子さんの今は喪服姿も見舞客の胸に迫つて、たゞ香爐のみゆらゆらと立ちこめてゐる、急ごしらへの佛壇、北枕に納められたさくゑ夫人の姿、主人勝三氏の興奮せるいらだたしい姿にお通夜の人々は只默々、かくて二十七日の夜は愈よ更けて行つた

葬儀はけふ 西本願寺で

匪賊の兇双に殪れた代谷勝三氏夫人さくゑさんの葬儀は二十八日午後四時祝町西本願寺で執行される

兇行の現場と傷いた泰彦君

宇垣内閣卦に 地雷復と出る

三度してなると小玉翁斷ず

筑紫參議邸に滯在中の易學の權威小玉呑象翁は去る廿四日午後三時、宇垣大將組閣の前途に就て卦をたてたところ「地雷復」と出た、これは反復往來で、迂餘曲折幾度かして始めて强力内閣が成立すると斷案を下してゐたが宇垣内閣成立を危ぶまれる如き情報のみを傳へてゐるので、二十七日午後零時半、小玉翁に訊すと今日午後に至つて氣運は少しく好轉して來た、反復往來して成るが近づきつゝあるのだとの答へであつた、因に翁は明朝離京東上する（寫眞は小玉翁）

大命拜辭の 決議文を携へ 組閣本部へ暴漢

宇垣大將顔色一つ變へず

【東京國通】宇垣大將が湯淺内府と會見して午後零時廿五分裏口からそつと組閣本部に歸つた瞬間表玄關口に大將の歸りを待つてゐたらしいトルコ帽子、背廣の三人の壯漢が「逃るな」とばかり警戒の警官を突破して家の中に闖入、大將目がけて記者團をはねのけて追ひすがり手を觸れん許りに逼つたところでがつしりと新撰組の羽交絞めにあつてしまつた、この騒ぎの中を宇垣大將は顔色一つ變へず悠々と家の中へ、そしてそのまゝ服を脱がずにどつかりと椅子に依つて瞑想にふけつた三壯漢は取調べの結果與國農民同盟の登石潔、愛國勞働農民同志會既與吾、同高橋信次郎で大命拜辭の決議文をもつて來たものと判明した

產業五ヶ年計畫 實行方法協議

―總務廳長會議第三日―

民政部總務廳長會議第三日は午前十時開會、實業部の指示協議諮問事項につき岸總務司長以下よりそれぞれ提示ありついで地方側の質問ならびに希望事項の開陳あつたが、本年度より實施される產業五ヶ年計畫が中心議題となつた、地方側の希望事項の主なるものは

一、產業五ヶ年計畫實施の費用中一部地方負擔となつてゐるが、これは地方の現狀よりみて負擔能力なきをもつて政府として考慮されたし

一、開墾地についてある程度の制限をされたし

一、農業治水問題につき善處されたし

一、米穀管理につき考慮されたし

一、產業指導者の統督を合理化されたし

等であつた、午後續開するが午後三時より民政部の懇談會を開き三日間にわたる總務廳長會議を終了する

構內貨物盜難

新京驛に二十六日午後五時二十分到着した貨物綿袋をそのまゝ貨車に積んで構內においてゐたのが二十七日午前四時にいたり中味の綿袋五百枚時価六十五圓が何ものにか盜まれてゐるのを發見新京署へ屆出でた

舊正を目前に 白米値上り警戒

五十錢乃至一圓必定

インフレ景氣に煽られて刎ね上る諸物價とはその軌道を異にし、こちらは滿洲國人の常用食メリケン粉の

先高 を機敏に捉へた滿商筋の米の思惑買から去る十一月にはピンと一圓台の高騰を見せ、豐作のお米安を謳歌するお台所に突然悲鳴が擧り、在庫品薄のお米屋さんの足元をすくつて驚倒狼狽させた未曾有の米異變、白米高値もその後順調に保ち合ひを續け、地元產物だけに押し寄せるインフレ景氣の影響もなく、現在値特等米八圓六十錢、一等米八圓二十錢、二等米七圓九十錢と落ち着いてゐる、これを特等米につき昨年同期に比較すると昨年は七圓五十錢で差額一圓十錢と非常な高値ではあるが、事變以來の最高値九圓に比するとなほ四十錢程度の安値である、しかしお台所は油斷禁物、市内の米屋さんに訊くと

例年 のことながら品薄に赴くとともに舊正月を境として各米とも五十錢から一圓方の大巾騰上げが豫想されるとのこと、舊正を目の前にそれ相當の御準備が肝要

淺野侯容態惡化

【廣島國通】現在唯一人の生存大名淺野長勳侯は九十六歳一時小康を保つてゐたが廿六日夜來再び幾分の惡化をみせ脈搏結滯あり睡眠も充分でなく食慾進まず衰弱さを加へたやうで憂慮されてゐる

齋藤海軍少將

【佐世保國通】腦溢血のため佐世保海軍病院に入院加療中であつた第一水雷戰隊司令官齋藤二朗少將は廿六日午前三時死去した、享年五十一、同少將は上海事變では第一水雷戰隊麾下「夕張」艦長として奮戰、昨年十二月少將に進級同時に「長門」艦長から第一水雷戰隊司令官に榮轉した水雷戰術の大家として知られた人である

二十七日午後半島忠北淸州南二面李榮求君差し出しの封書が新京署に配達された、開いてみると▲時候見舞に續けて自分は六年前から新京警察署の巡査になつて君のため國のために働く決心をし現在二十歳で南二公立普通學校第六年生であるが三十八人中の優等生で身長は五尺八寸あり體重は五二、二八斤、營養甲等詳細自己の説明よろしく▲萬一新京署の巡査に採用されねば君の恥、父母の恥、師恩の恥即ち三重の恥である、自分には巡査としてのみ生命があるので合格出來ねば只死するのみと云ふのである▲その筆はつたないが切々たる熱は並み居る警官連を顔色なからしめた

天氣と氣温

けふの天氣	西の風晴
日の出	前　八時　一分
日の入	後　五時四二分
月の出	後　七時四四分
月の入	前　八時二三分
きのふ氣温	最高零下二度九　最低零下三度一

宣詔記念建造物 圖案審査

滿洲國宣詔記念事業委員會では訪日宣詔記念建造物の設計圖案をさきに一般から募集したが日本及び滿洲各地から二百七十餘の應募がありこの審査委員會は二十六、七の兩日國務院會議室で開催され東京の佐野博士、京都の武田博士、大連の岡工業專門學校長等出席審査を行つたが近く發表の筈である

鐵道總局自動車路線 新に三線開通

鐵道總局では來る二月一日より左記自動車路線の營業を開始する

一、密山線

イ、密山、梨樹鎭間百三十キロ一日一往復

ロ、密山、密山站間十二キロ一日四往復

ハ、平洋、平洋站間十二キロ一日三往復

二、開魯、林東間百八十キロ三日一往復

三、齊々哈爾、昂々溪間二十キロ、一日三往復

飛行場主任更迭

滿洲航空會社新京飛行場主任兼管區長代理金澤志佳氏は今回本社總務部附に榮轉、二月二、三日頃出發赴任することゝなつた、なほ後任には大連飛行場都築氏が襲任することゝなつた

就學兒童は 速に申込む事

本年度新京滿鐵關係七小學校新入學兒童の申込み受附數は二十五日の締切までに▲室町校一二六名▲西廣場校一九八名▲白菊校一八〇名▲八島校一五四名▲櫻木校一四七名▲三笠校九五名▲順天校一四四名計一、〇四四名に達してゐるがなほ未申込者は五六十名の多數に上つてゐるので事務局學事係では非常に支障を來すので即刻申込まれるやう希つてゐる

關東局巡査募集

關東局では左の要項により巡査を募集する

一、試驗場及日割

二月九日、十日、午前九時―筆記試驗及體格檢査及口述 旅順警察官訓練所

二月十二日、十三日、午前九時―筆記試驗、體格檢査及口述 奉天警察署

一、受驗資格年齢二十三歳以上三十歳前後可成單身且軍隊出身者にして身長五尺三寸以上體質及視力健全（凡二十度以上）なる者

一、試驗科目、書取、作文、算術、地歴

一、志願者は願書及履歴書に最近撮影の手札型寫眞を添付し試驗當日午前九時迄に試驗官に提出のこと、尚筆記用具（筆墨又はペン）携帶を要す

妖魔往來（續上映上演）

桃川燕二演　内山鉦太郎畫

一六九

お國は、お鯉にむかつて、

「マア／＼是でも裸より増しだ着物を引つかけなさるが好い」

「ハイ夫では拜借します」

「誠に御親切に、一と通りは揃へておきました。帶はこれ」

「有難うございました」

暖い物でも全く裸よりましに違ない、起出でゝ支度をしました。

「私と一緒に一寸いつて下さい」

「ハイ何處へ參るのでございます」

「行つて見れば分ります、ちよいといつて來るのだから」

「さうですか」

立上つて晋婆を見れば、猶ながら貧褸しさの限りである

「こんな姿で往來を歩いた事はないのだが……」

とは思つたが、口に出しては申されません、お鯉の後をついて外へ出ると、一町おいて隣のお辰の家によつて、お辰と共に伴くやうでございます。是は無論木村の家の親分にお鯉を見せる手段なのであるが、夫とも知りませんお鯉は、向島の十番に吉野亭といふ小料理屋がありましたお辰が先立で此小料理屋に這入ると暫らくすると赤ら顏のデップリと肥た、チョン髷の男がノコ／＼やつて來た。是ぞお辰のいふ木村の植木屋の親方でございます

「お辰大層早かつたなア、おれの方が先だと思つたら、もう來てゐたさうだなア、オイ／＼姐や、サア／＼酒を出してくんな不味い物は御免だぞ、食へる樣な物をなア——夫に後で飯で腹をくふ荒いところはしつこくていけねえぞ、中串を酒飲だけ摘んでおく——お辰さんが私の方へきて下さるかね、私やア木村の權兵衛といふ者だ、お心易く——」

餘はお鯉の顏を見い／＼一人で喋つてゐる。お鯉は何が何やら一向に分らない。從つて返事の仕樣もありませんから默つて着物の襟をひねつてをります

「お鯉さん、お前から何とか返事を申上げてお異れ、親方此方がお鯉さんの御親類の方なんです、萬事は又私が此方と相談いたしますから」

といつてゐるところへ酒肴が出てくる、直に酒盛となりました、お辰もお鯉も飢たる身の際なもので、權は持切でパク／＼出た肴をペロッ端から荒して廻る、お鯉は徳利石に呆れて二人の樣子を眺めてをります。權兵衛は目尻をたらして頻にお鯉の機嫌をとるが、お鯉はうかぬ顏で、鹿々しく盃をうけません、彼是してゐる内に權兵衛は醉が廻つてきた。お辰を傍座敷へよんで

「イヤお前の骨折でよい者を見つけて異れた。向ふでは承知したらうな」

「そりやア親方心配には及びません、萬事はお鯉さんが呑こんでをります、親方が氣にいれば直に話し直しますが、お鯉さんも是まが今日で十日も家へよりつかない樣な譯で、お金の入用が今の今迫つてゐるのです親方の金の方はどう云ふことにしてくれます」

「金は糸目はつけない、纏まりさへすれや幾らでも出す、當座山本町の家が留守番をおいてあるだ承知なら是から直にあちらへつれてゆかう、死んだお袋の支度が其儘あるから、彼方へゆきさへすれば衣類は當更不自由はない金は手金として幾らか渡す、それでよい樣にして異れ」

と權兵衛盃を二、三杯だした。

「親方これぢや傾つきませんよアノ人だつて着物を着て行つちや間身が悪うございます、モウ二、三杯……」

「そうか……」

と權兵衛又二、三杯だした。